

## 現地調査資料

面談記録及び調査時の写真

2012/12/18

- ポンペット コンストラクション/プガーン副社長(パクセ建設会社)  
モデルハウス建築打合せ
- コンストラクション カンパニー/サエン氏(パクセ SHIPPING 会社)  
設備・建材輸送打合せ

2012/12/19

- ポンペット コンストラクション/プガーン副社長(パクセ建設会社)  
モデルハウス建築打合せ
- コンストラクション カンパニー/サエン氏(パクセ SHIPPING 会社)  
設備・建材輸送打合せ
- ドウアンディ 橋一道路 建設会社  
DOUANAGDY BRIDGE-ROAD CONSTRUCTION Co. LTD  
責任者: Mr. Khamphet KEODOUANGDY  
モデルハウス建築予定地打合せ(土地権利保有会社)



○がモデルハウス建築予定地

- 建築工具販売店



2012/12/20

- Southern Skill Development Center

責任者: Mr. Bounthone Malavong

校長/ブントン氏 副校長/ウドン氏・ブンヒアン氏 総務課長/ペイブーン氏  
プレカット設備設置予定場所(チャンパサック県労働福祉局管轄の職業訓練校)

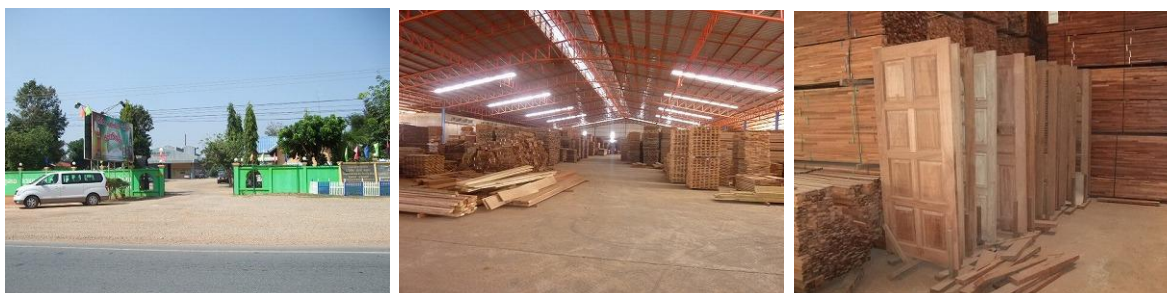
プレカット設備設置のための依頼交渉



- チャンパサック県情報文化環境局  
モデルハウス建設許可ヒアリング
- ドウアンディ 橋一道路 建設会社／Mr. Khamphet KEODOUANGDY  
DOUANAGDY BRIDGE-ROAD CONSTRUCTION Co. LTD  
モデルハウス建築予定地の打合せ・交渉

2012/12/21

- Southern Skill Development Center  
責任者：Mr. Bounthone Malavong  
校長／ブントン氏 副校長／ウドン氏 労働福祉局副局长／サイヤチャク氏。  
労働福祉局に対して本プロジェクトの説明及び協力依頼
- サシグループ(サワナケート県・ラオス南部最大の製材・建材会社)  
XASY Group Co., Ltd (Beer Savan Company)  
責任者：Mr. Phothone XASY  
ラオス産木材の品質・流通等の調査、木材の供給及び本プロジェクトへの協力依頼



- チャンパサック県公共事業・運輸局  
Deputy Head of Housing and Urban Planning  
Mr. Bounxa HOLANOUPHAB  
ラオスの住宅事情調査のためのヒアリング実施

2012/12/22

- サシグループ(サワナケート県・ラオス南部最大の製材・建材会社)

ラオス産木材の品質・流通等の調査、木材の供給及び本プロジェクトへの協力依頼

日本ロジテム／anaging Director 杉山恵一氏(サワナケート県)

ラオス Zone-B Savan-Seno Special Economic Zone, 28km, No.9 Road, Seno District,  
Savannakhet Province, Lao P.D.R

タイ 11thFl, Richmond Tower 75/22, 27 Soi 26 Sukhumvit Rd.Klongton,  
Klongtoey Bangkok 10110 Thailand

ラオス・タイにおける木材及び木材製品の輸出入調査

2012/12/23

タン工務店／タン氏(ベトナム系ラオス人)

建築現場及び建築作業員の状況調査

チャンパサック県公共事業・運輸局

Deputy Head of Housing and Urban Planning

Mr. Bounxa HOLANOUPHAB

ラオスの住宅事情調査のためのヒアリング実施

2012/12/25

建築工具販売店

集塵機・コンプレッサー・変圧器等、建築関係機材の調査

2012/12/26

ポンマディー工務店／ポンマディー氏(phommady)

モデルハウス建築現場にてモデルハウス外装工事を図面で説明、工事協力の依頼

2012/12/27

Southern Skill Development Center

責任者：Mr. Bounthone Malavong 校長／ブントン氏 副校長／ウドン氏

プレカット設備技術供与についての打合せ

2013/1/6

王子製紙グループ南ラオスプロジェクト

Oji paper Group Oji South Lao Plantation Forest Co, Ltd.

未活用木材の調査及び同社が管理する山林にける未活用木材の活用についての打合せ

2013/1/7

ドウアンディ 橋一道路 建設会社／Mr. Khamphet KEODOUANGDY

DOUANAGDY BRIDGE-ROAD CONSTRUCTION Co. LTD

モデルハウス建築予定地の短期賃貸条件打合せ・交渉及び契約

Southern Skill Development Center

責任者：Mr. Bounthone Malavong

校長／ブントン氏、副校長／ウドン氏・ブンヒアン氏

プレカット設備の設置・稼働の承諾及び今後の協力関係における打合せ

□ポンマディー工務店／ポンマディー氏(phommady)

モデルハウス建築の打合せ

2013/1/8

□ムクダハン土木会社（タイ・ムクダハン市の建設・土木企業）

ムクダハン市の住宅産業に関する聞き取り

□Southern Skill Development Center

Laos Electricity Enterprise(ラオス電力公社)

プレカット設備設置のための変圧器取り付け打合せ

設置場所の木製家具の運び出しと清掃、搬入路の整備、設置位置の墨だし



2013/1/9

□Thippacham Group(サワナケート県の建設・土木企業))

サワバナケート市の住宅産業に関する聞き取り

□コンストラクション カンパニー／サエン氏(パクセ SHIPPING 会社)

設備・建材輸送打合せ

2013/1/8

□ボロベン高原木材調査

標高 1000m～1100m地点の高原で「ラオス松」の業況を調査





□王子製紙グループ南ラオスプロジェクト

Oji paper Group Oji South Lao Plantation Forest Co, Ltd.

同社が管理する山林の「松」の製材サンプルについての打合せ

2013/1/10

□ポンマディー工務店／ポンマディー氏 (phommady)

モデルハウス建築外装工事についての打合せ

2013/1/12

□KP Cable TV CO, LTD／キウッポン氏 (建設会社)

モデルハウス建築外装工事についての打合せ及び見積・価格交渉

2013/1/13

□ドウアンディ 橋一道路 建設会社

モデルハウス墨だし



□アジアインターナショナル(製材、木材製品の輸出会社)  
ASIA INTERNATIONAL IMP - EXP CO. PHATPONGGCHALEUN  
INTERNATIONAL WOOD MANUFACTURER

責任者 : Mr. RYAN QIU

モデルハウス建築外装建材の打合せ



□情報文化観光局建築申請  
モデルハウス建築申請書を作成、情報文化観光局提出

□Southern Skill Development Center  
プレカット設備通関・搬入



2013/1/15~16

□Southern Skill Development Center  
プレカット設備設置





2013/1/15～16

□KP Cable TV CO,LTD／キウッポン氏(建設会社)  
モデルハウス建築外装工事の請負契約

2013/1/15

□Southern Skill Development Center

Labor and Social Welfare Department (労働福祉省)

Ban Sangnammanh, Pakse District, Champasack Province

局長 : Mr. Khamphang Phiengvorlavong

労働福祉局局長・担当者が参加してのプロジェクト会議。

プレカット設備3ヵ年運用計画覚書(案)の作成し、本プロジェクトにおける相互連携に基本合意した。

この席でチャンパサック県知事から本プロジェクトに対する感謝の盾が、労働福祉局局長から授与された。

本プロジェクト側もラオスの通例に則り、プレゼントを贈る。



2013/1/15

□ウボンタイ ウェルダー マンパワー

UBON THAI WELDER MANPOWER CO.,LTD

19/7 MU 4 Sansuk Sub-District Warinchamrab District. Ubonrachathani Province 34190

責任者 : Mr. RYAN QIU

タイ・ウボン地区木造住宅調査及びカウンターパート候補との打合せ

2013/1/18

□ J I C A 現地視察

□ 王子製紙グループ南ラオスプロジェクト

Oji paper Group Oji South Lao Plantation Forest Co, Ltd.

同社が管理する山林の「松」についての打合せ

□ Danu Sirikhamphon Public works Company

責任者 : Mr. Wong

タイ・ムクダハン地区木造住宅調査

2013/1/19

□ J I C A 現地視察

□ アジアインターナショナル(製材、木材製品の輸出会社)

モデルハウス建築外装建材の見積打合せ

2013/1/19～21

□ Southern Skill Development Center

プレカット設備一次側電気工事(変圧器の設置)及び配線



□ Thiphacham Group 及び BL Construction

サワナケートの建築会社 2 社

ラオス・サワバナケート地区木造住宅調査

2013/1/23

□ Vongkhamxay OD Design and Construction Co. Ltd の

責任者 : Mr. Xayyalak Voladeth

ラオス・パクセ地区木造住宅調査

2013/1/24

□ サシグループ(サワナケート・ラオス南部最大の製材・建材会社)

サシグループが計画するレストランを日本式木造建築で建築したいとの意向

ラフスケッチを作成して打合せ



2013/1/26

□王子製紙グループ南ラオスプロジェクト

Oji paper Group Oji South Lao Plantation Forest Co, Ltd.

王子製紙グループ植林地の自生松「1m×12cm×12cm・5本」「1m×12cm×24cm・5本」のサンプルを入手し、打合せ。

2013/1/28

□ドウアンディ 橋一道路 建設会社

プレカット建材の搬入



2013/1/29

□Pasakone Compang (土木会社)

建築重機、特にレンタル重機の質・レンタル価格調査



□アジアインターナショナル(製材、木材製品の輸出会社)

モデルハウス建築外装建材の発注、プレカット設備集塵機の調査



2013/1/29～2/1

- ドウアンディ 橋一道路 建設会社  
1/29～2/1 モデルハウス 建て方  
2/1～2/4 モデルハウス建て方点検補修、外装・内装工事準備

2013/1/31

- アジアインターナショナル(製材、木材製品の輸出会社)  
ASIA INTERNATIONAL IMP - EXP CO. PHATPONGGCHALEUN  
INTERNATIONAL WOOD MANUFACTURER  
モデルハウス建て方の視察及び木造建築のタイでの市場性について打合せ

2013/2/1

- ドウアンディ 橋一道路 建設会社  
会長／ウドン・ゲーオドウアンディ氏  
チャンパサック県知事とも親しく、知事への状況報告のためモデルハウス建て方の視察及びラオス南部での販売方法についても打合せ
- (株)ジェムストーンズ(日本企業)  
代表取締役／丸山朱美  
日本で不動産業を営み、鉄製住宅構造フレーム(韓国生産)をラオスを中心としたインドシナ半島での展開を計画。当モデルハウスの視察に訪れ、当プロジェクトとの今後の連携について打合せ。
- ラオス・パクセ市民  
ウンフアン・シンマボン氏  
日本式木造住宅の建築を依頼したいとモデルハウスの建て方を見学、モデルハウスの説明をおこなう。モデルハウス完成後に再度設計や建築費等を相談したいとのこと。
- Somdy Construction社・M-Point Trading社  
責任者：Somdy Construction社／Ms. Chindavone Soumphonpackdy  
M-Point Trading社／Mr. Phongsaseuth Kanlagna  
ラオス・ビエンチャン地区木造住宅調査

2013/2/4

- Viet Phi Long 社・設計事務所  
責任者：Viet Phi Long 社／Mr. Puan Thanu Trung  
設計事務所／Mr. Phan Duc Hai  
ベトナム・ダナン地区木造住宅調査

2013/2/5～

- ドウアンディ 橋一道路 建設会社  
モデルハウス外装・内装工事

2013/2/9

□王子製紙グループ南ラオスプロジェクト

Oji paper Group Oji South Lao Plantation Forest Co, Ltd.

同社が管理する山林の「松」の製材サンプルについての打合せ

2013/2/14

□ラオス・パクセ市民

リン女史

パクセ市内の中規模ホテル(センアルーン)のオーナー子女

モデルハウス外装・内装工事を見学。パクセ市内にコーヒーショップの開店を計画中、また、将来的にボラベン高原でリゾート開発を考えており、高床式木造のスタイルにしたいので、モデルハウス完成後に再度見学したいとの事。

2013/2/18

□労働福祉局で会議

Labor and Social Welfare Department (労働福祉省)

Ban Sangnammanh, Pakse District, Champasack Province

この会議は労働福祉局の要請によって開催された。

議 題 プレカット設備設置後どのように運用していくか

出席者 労働福祉局局长：Mr. Khamphang Phiengvorlavong

労働福祉局職員 2名

Southern Skill Development Center

校長：Mr. Bounthone Malavong、副校長／ブンヒアン氏

デベックス日本支社：木野秀樹

P T P 社：西村豊聡



2013/2/19

□ラオス日本大使館(ビエンチャン)

ラオス日本大使館の光本一等書記官と面談。普及事業及び本プロジェクトについてその事業内容と進捗状況の説明及びODA案件化のための相談。

□JICAラオス(ビエンチャン)

米山次長、久保田氏と面談。普及事業及び本プロジェクトについてその事業内容と進捗状況の説明及びODA案件化のための相談。

2013/2/20

□JICAラオス(ビエンチャン)

久保田氏と面談。普及事業及び本プロジェクトに関わる資料・データの受渡方法について打合せ。



2013/2/21～22

□ウボンタイ ウェルダール マンパワー(タイ・ウボンラチャタニ)

UBON THAI WELDER MANPOWER CO., LTD

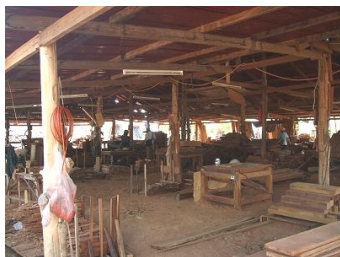
社長：Mr. RYAN QIUと面談及び現地調査

本プロジェクトの進捗状況をDVD及び資料で説明、今後の事業展開を打ち合わせた後、同社及び地域デベロッパーの建売住宅開発地を現地調査

2013/2/28

□パクセ木工所

モデルハウスの窓枠等を発注した木工所の工場視察及び打合せ



2013/3/1

□AAS Pest Control 社

パクセ責任者：カムラー氏

2013年1月、ラオス南部初めての害虫駆除会社として営業を開始。

ラオスでの白アリ状況、防除施工方法等のヒアリング及びモデルハウス建築現場での打合せを実施して見積依頼、価格等を調査する。



2013/3/2～3

2013/3/2

□AT SME

幹事：Mr. RYAN QIU

AT SME は、タイ全国に中小企業経営者 8000 人を会員とする経営者団体。年 4 回研修会を実施しており、今回はタイ・ウボンラチャタニの Mr. RYAN QIU が幹事であることからラオス・パクセで研修会が実施されることになった。そこで、3/3の夕食会で本プロジェクトのプレゼンテーションを行うことになり、幹事 3 名がモデルハウスを事前に見学を訪れ、打合せを行った。



2013/3/3

□AT SME

18:30 より、パクセのアラワンホテルで開催された AT SME 会員 120 名が参加した研修夕食会において、「プレカット工法を用いた木造住宅建築技術」について、約 30 分間のプレゼンテーションを実施した。



2013/3/21

□Southern Skill Development Center

副校長／ウドン氏・ブンヒアン氏 総務課長／パイブーン氏

2013/1/15の本プロジェクトにおける相互連携の基本合意及びプレカット設備3ヵ年運用計画覚書(案)、2013/2/18の労働福祉局で会議に基づき、Southern Skill Development Center における、2013年5月以降のプレカット工法、日本在来木造建築の技術指導スケジュールについて会議が実施された。

2013/3/24

□王子製紙グループ南ラオスプロジェクト

Oji paper Group Oji South Lao Plantation Forest Co, Ltd.

今後の連携についての協議、事業連携内容の協議議事録作成。

□JICAラオス

JICAラオス米山次長・森氏、JICA本部経済基礎開発部運輸通信・情報通信第二課三宅課長・伊勢氏が、パクセモデルハウス工事現場を視察。



2013/3/25

□ウボンタイ ウェルダー マンパワー

UBON THAI WELDER MANPOWER CO.,LTD

19/7 MU 4 Sansuk Sub-District Warinchamrab District. Ubonrachathani Provice 34190

責任者 : Mr. RYAN QIU

今後のタイ・ウボン地区における、木造住宅販売事業化計画の打合せ



【添付資料】  
プレカット設備操作マニュアル

# 在来木造軸組み工法 プレカット加工マニュアル

実際のプレカット設備操作マニュアルはA3横版  
添付資料として縮小



①仕様の確認（屋根、外壁、内装、天井高、開口寸法）

- 仕上表
- 平面図
- 立面図
- 建具表
- 基礎伏図
- 土台伏図
- 梁伏図
- 小屋伏図
- 木だし

②看板図を書く、仕口の決定

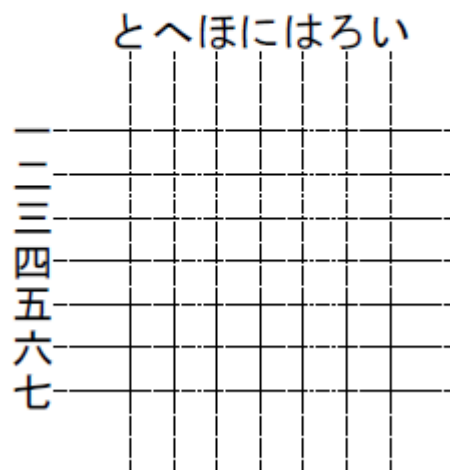
- 平面図
- 基礎伏図
- 土台伏図
- 梁伏図
- 小屋伏図

③たてづえ、よこづえ、コヤづえの作成

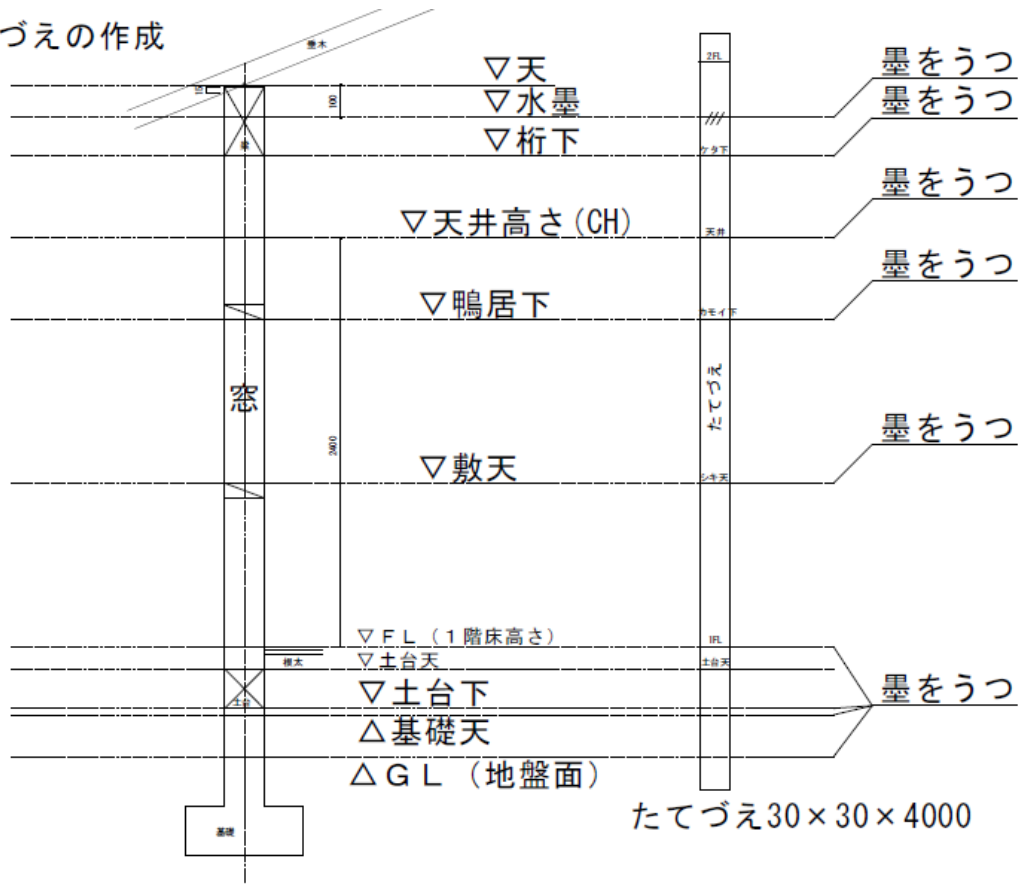
④墨付け（材料検査、品質検査、向きの確認）

⑤加工

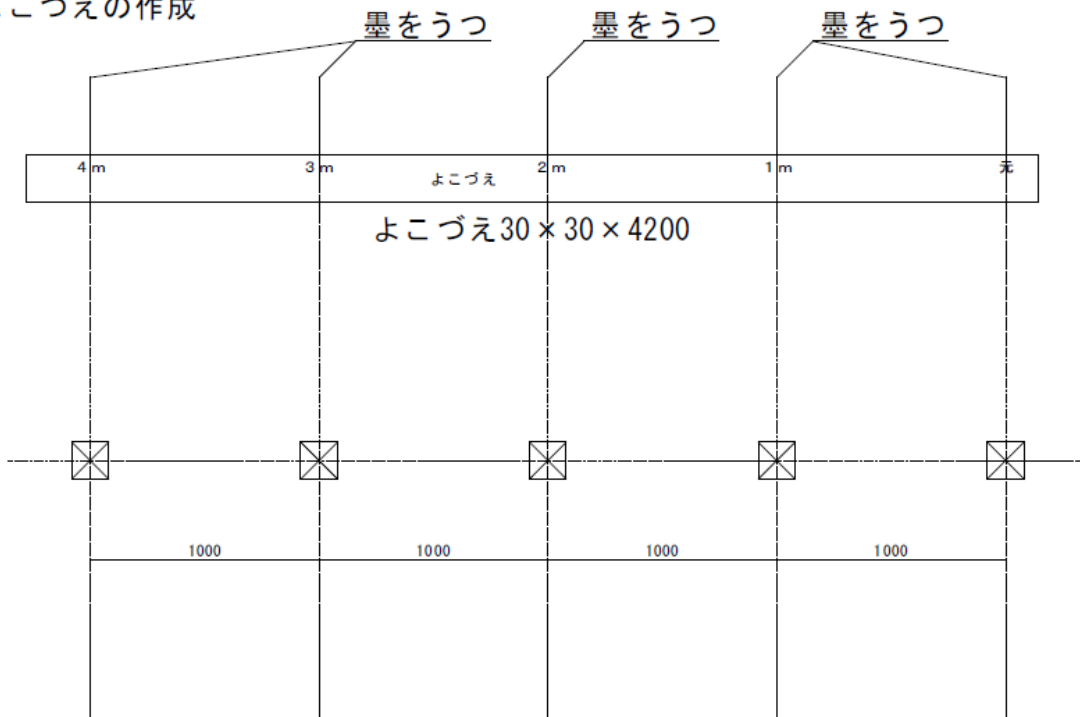
### 看板板の作成、番付け



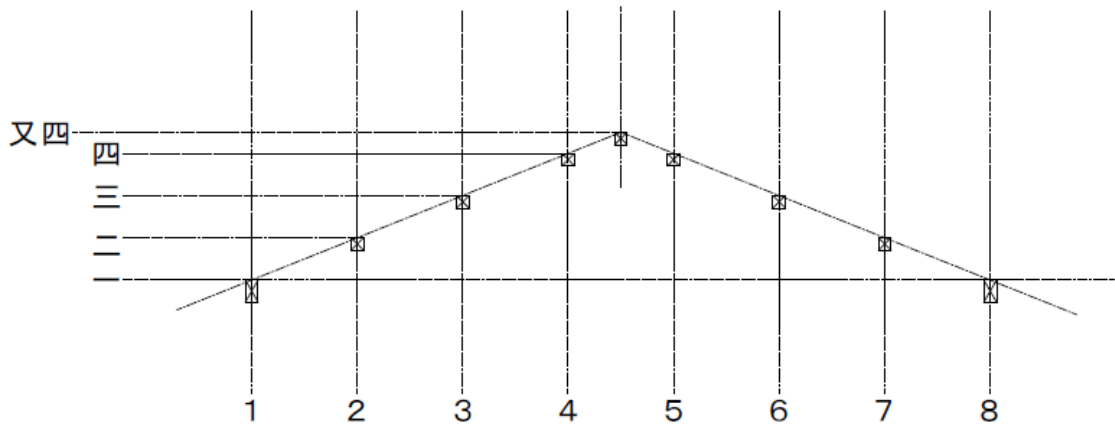
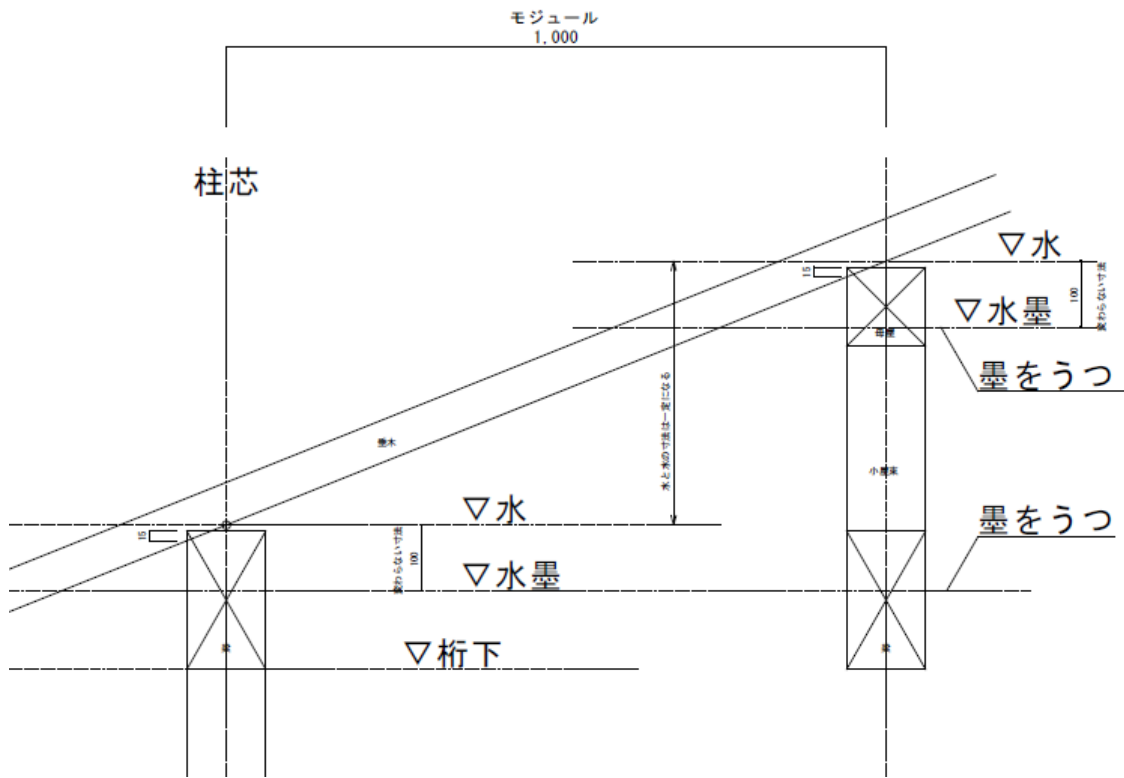
たてづえの作成



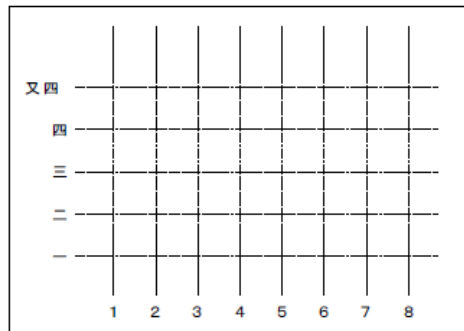
よこづえの作成



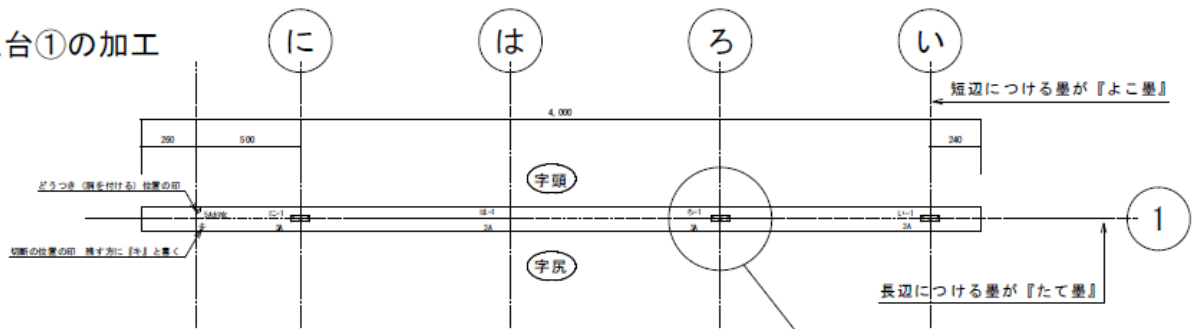




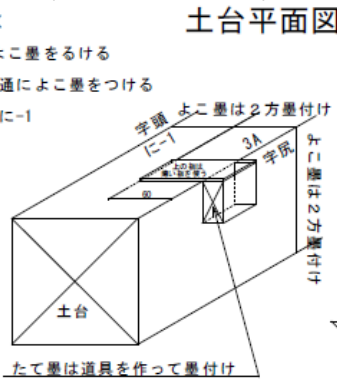
小屋づえ



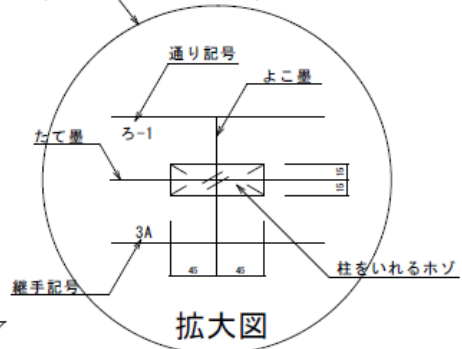
# 土台①の加工



- 土台の長さは4.0mこれを加工していく
- 端部から240mmのところを ① 通のよこ墨をける
- よこづえで ⑤ 通から ② ③ ④ 通によこ墨をつける
- 通り番号を書く い-1 ろ-1 は-1 に-1
- 字頭、字尻に注意して書いていく
- どうつきの墨と記号を書く
- 切斷位置に『キ』と書く
- 1階柱が乗る所にホゾの墨つけをする
- 継手の記号『5Aか7女』と書く
- 継手の記号『3A』と書く



加工すると



# 柱 ろー1の加工

柱の長さ基本は3.0mを加工していく

たてづえをつかって墨付け

(土台天、シキ天、カモイ下、地マ下)

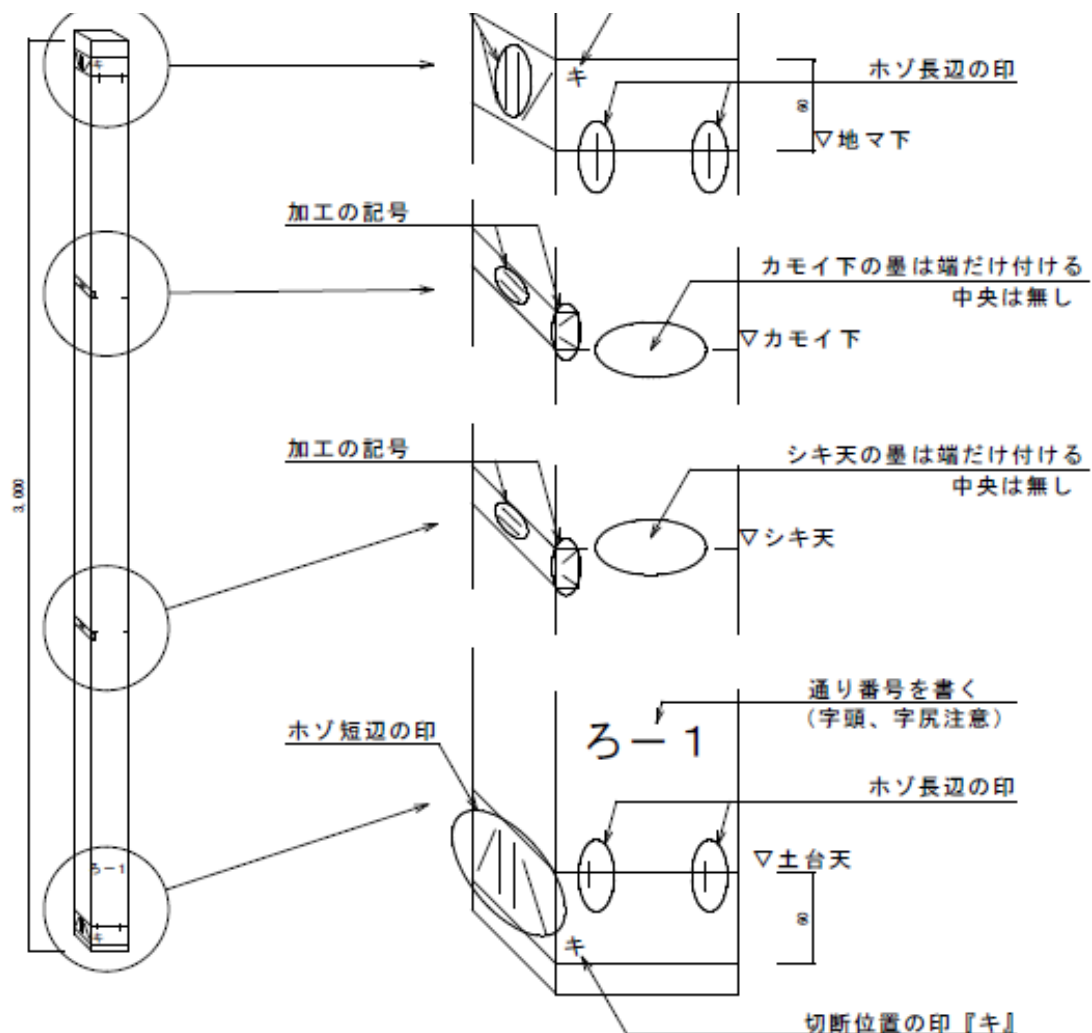
通り番号を書く (字頭、字尻に注意)

ホゾの部分上下60mmを残して切断位置の墨付け『キ』書く

ホゾの長辺、短辺の記号の墨付け

シキとカモイの加工部分墨付け

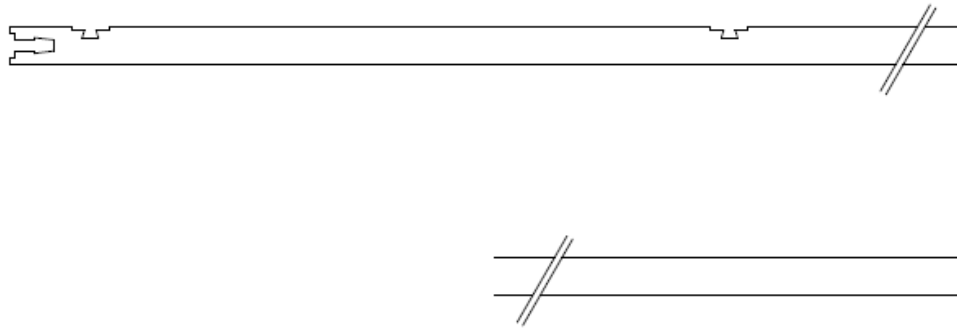
墨の印『キ』



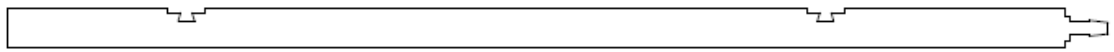




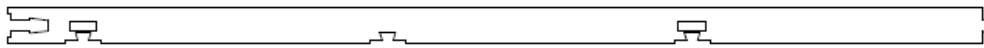
小屋梁①



小屋梁②



2階梁①



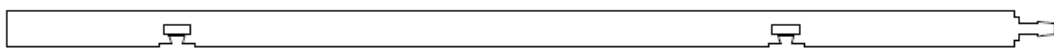
2階梁②



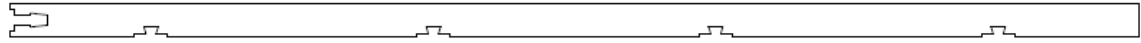
2階梁③



2階梁④



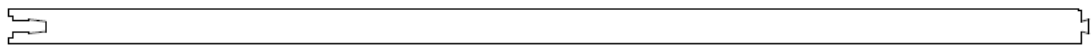
土台①



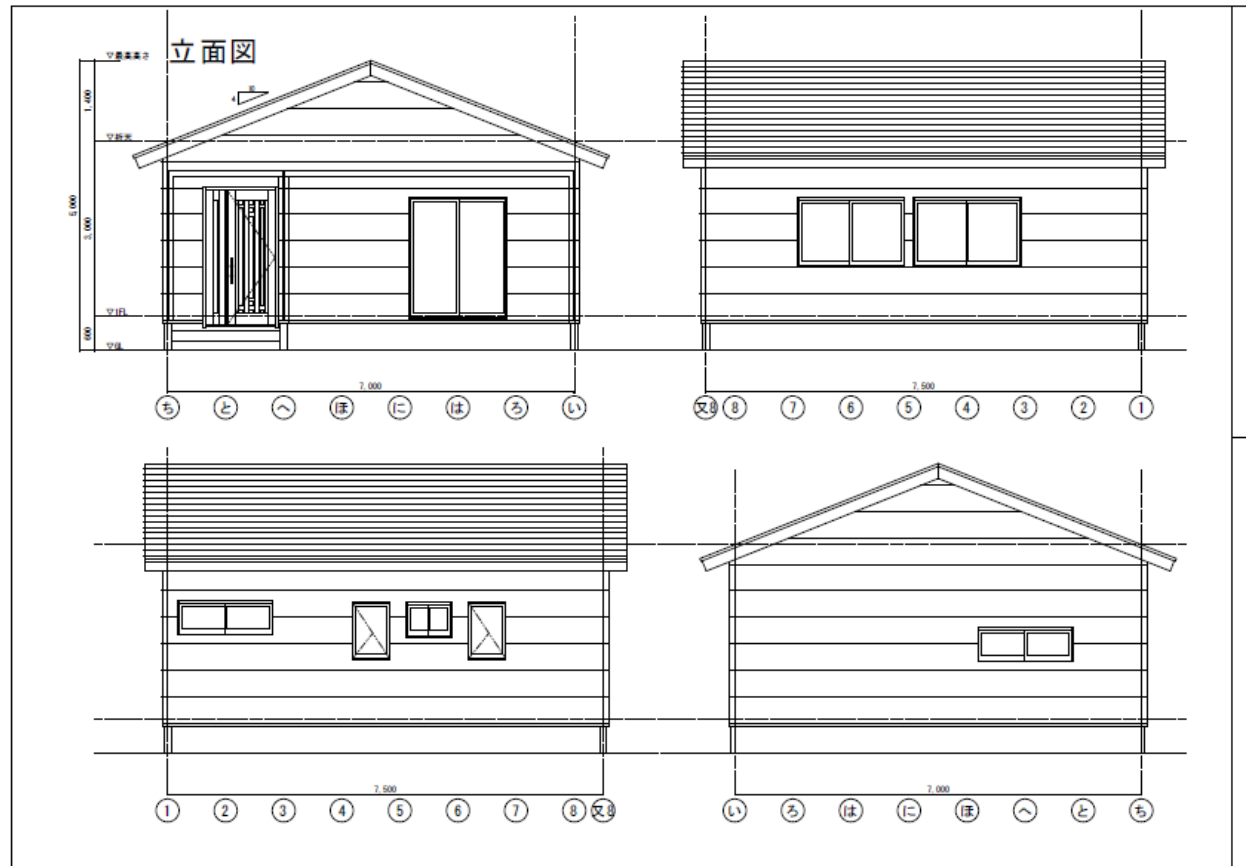
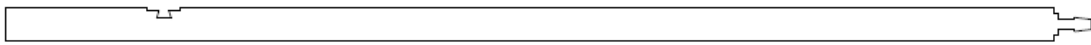
土台②



土台③



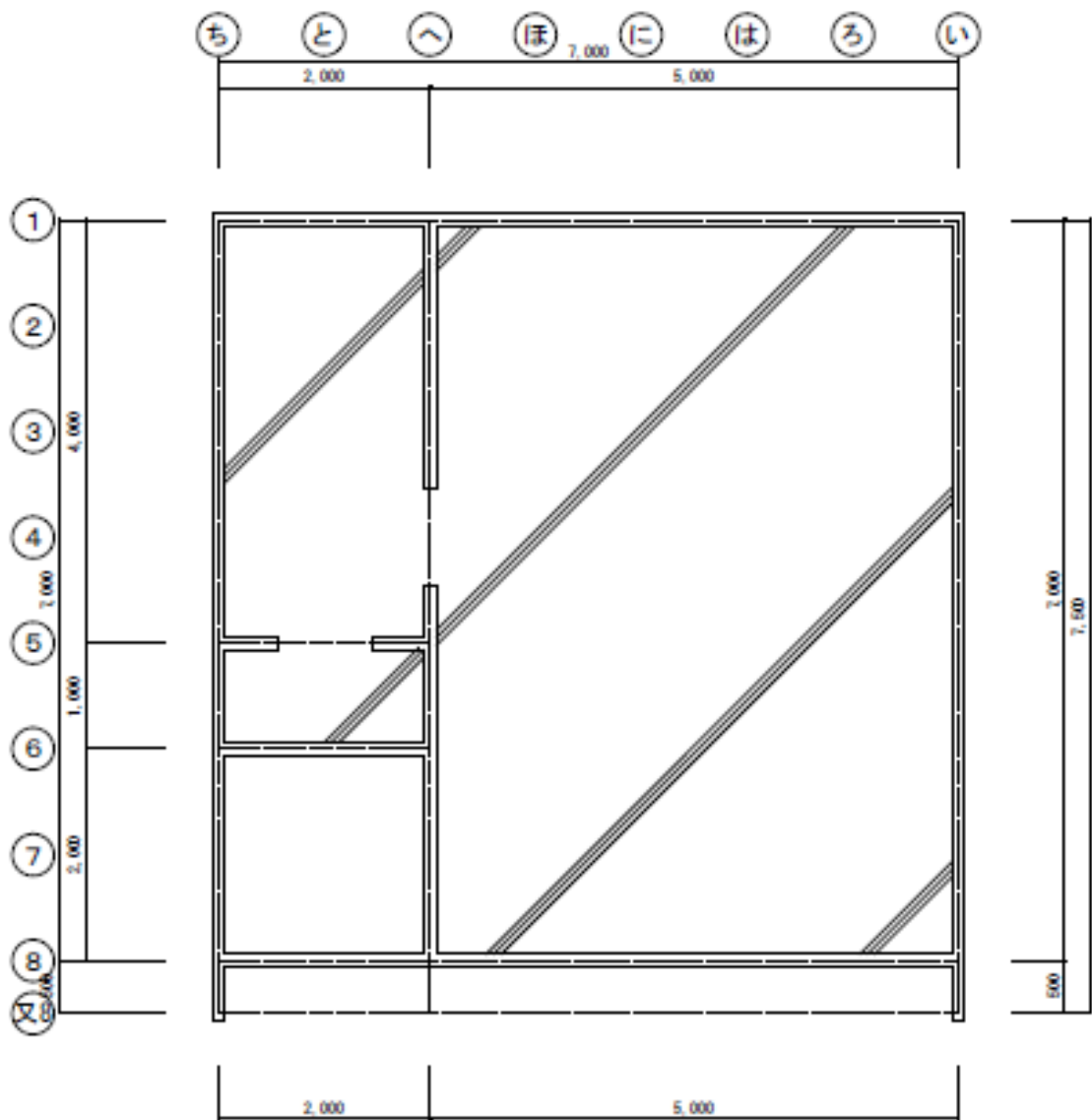
土台④



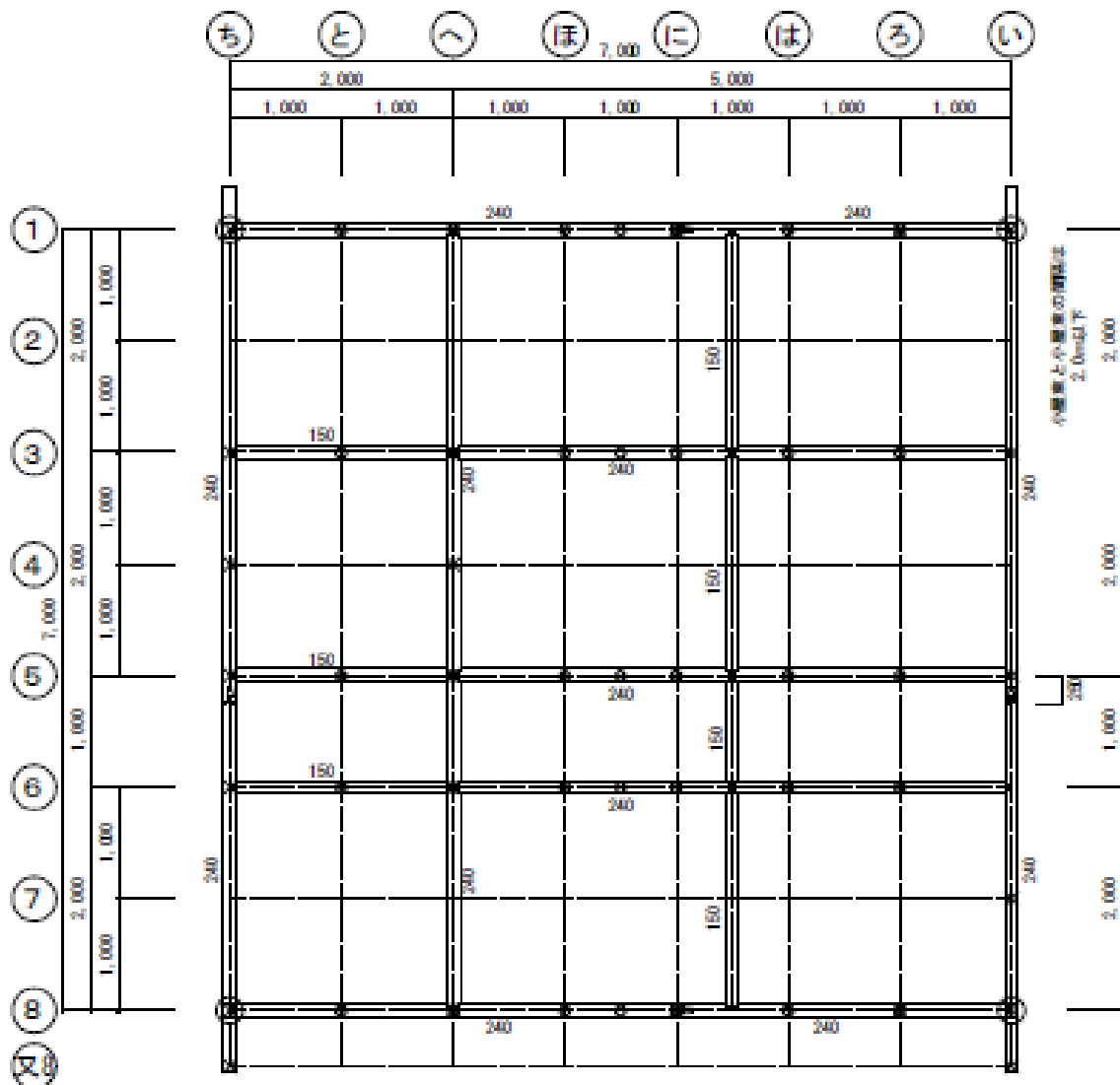




# 基礎伏図



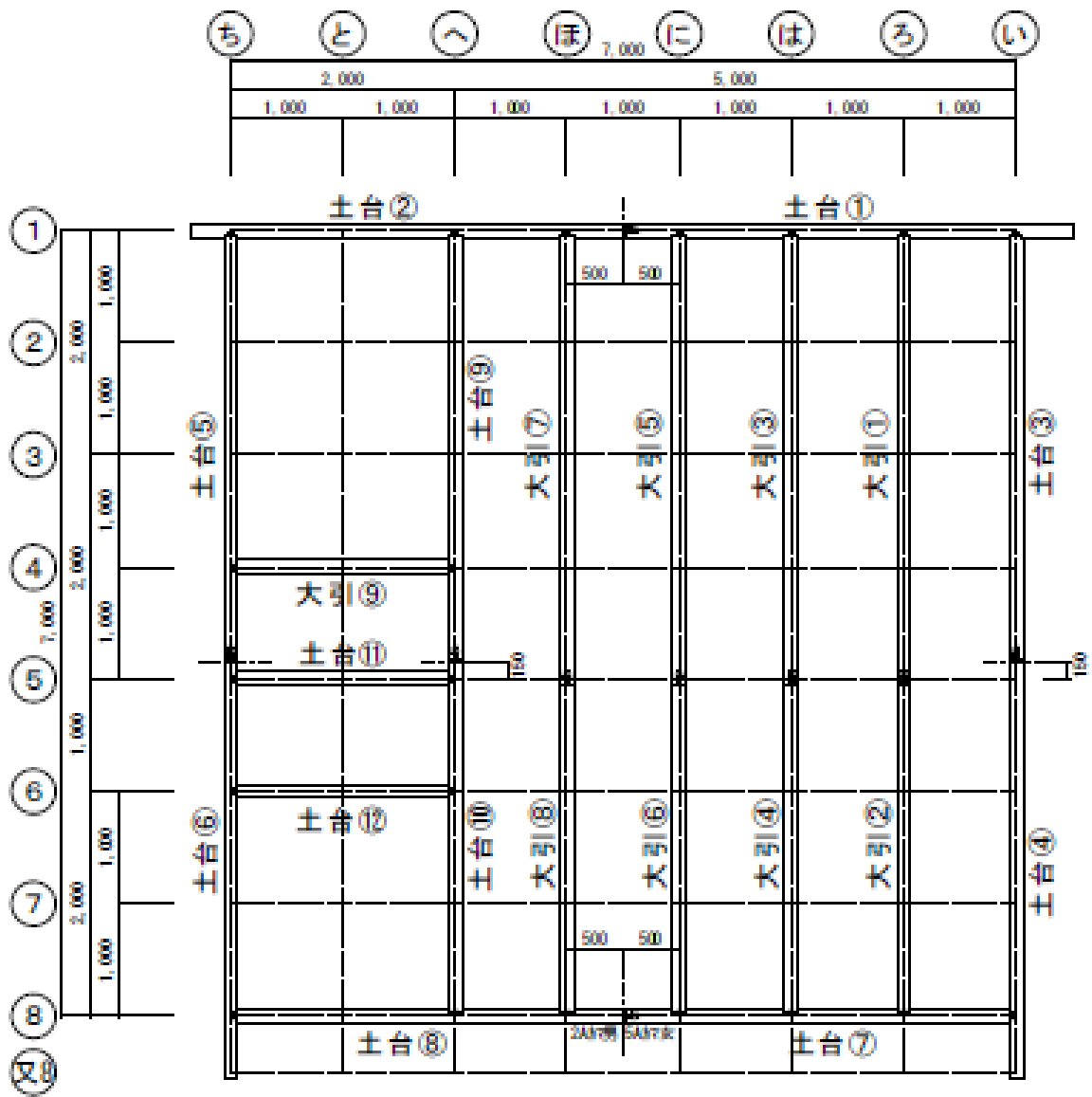
# 小屋伏図



- × 2階柱を示す
- ⊗ 通し柱を示す
- 小屋東を示す

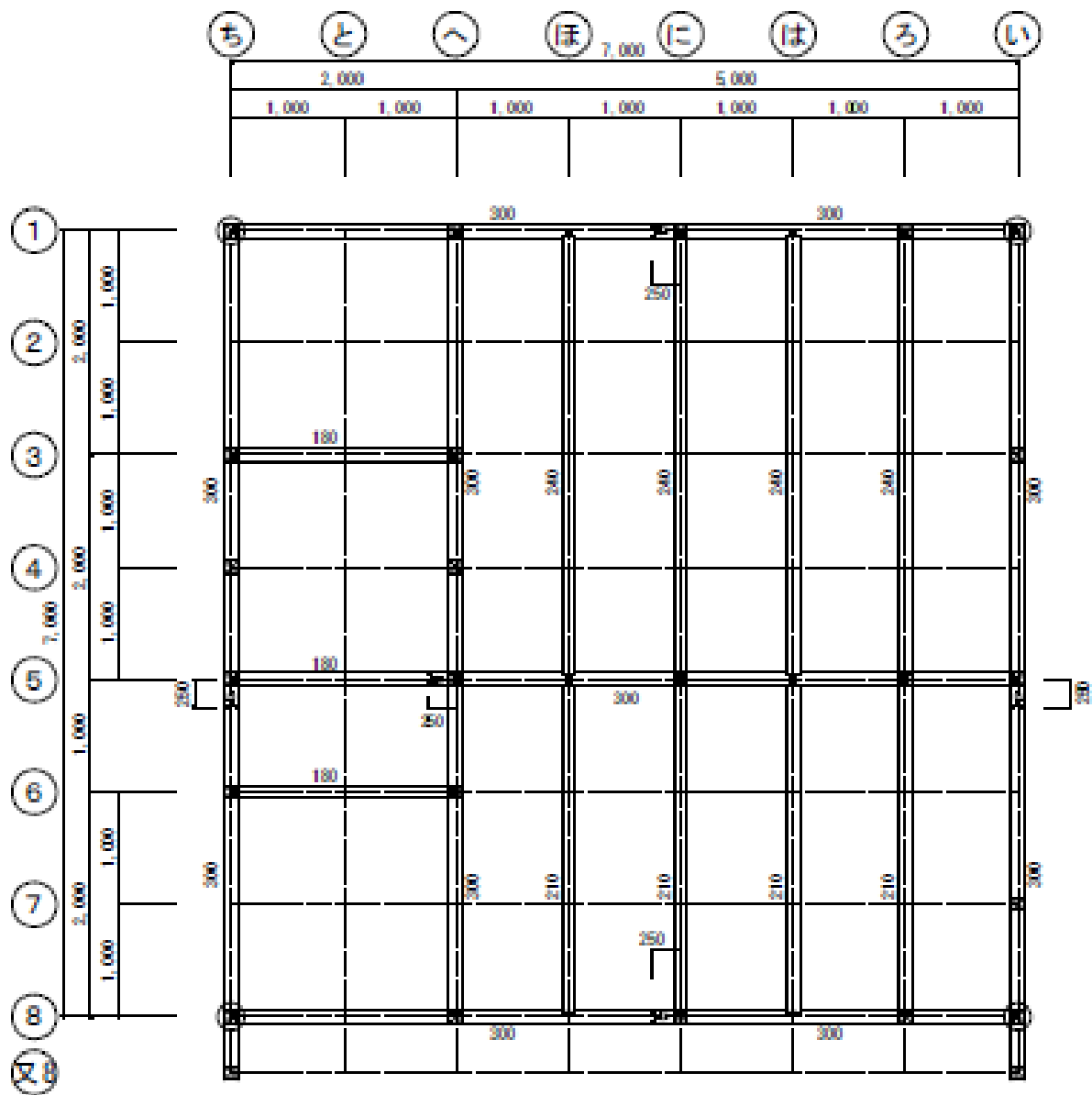


# 土台伏図



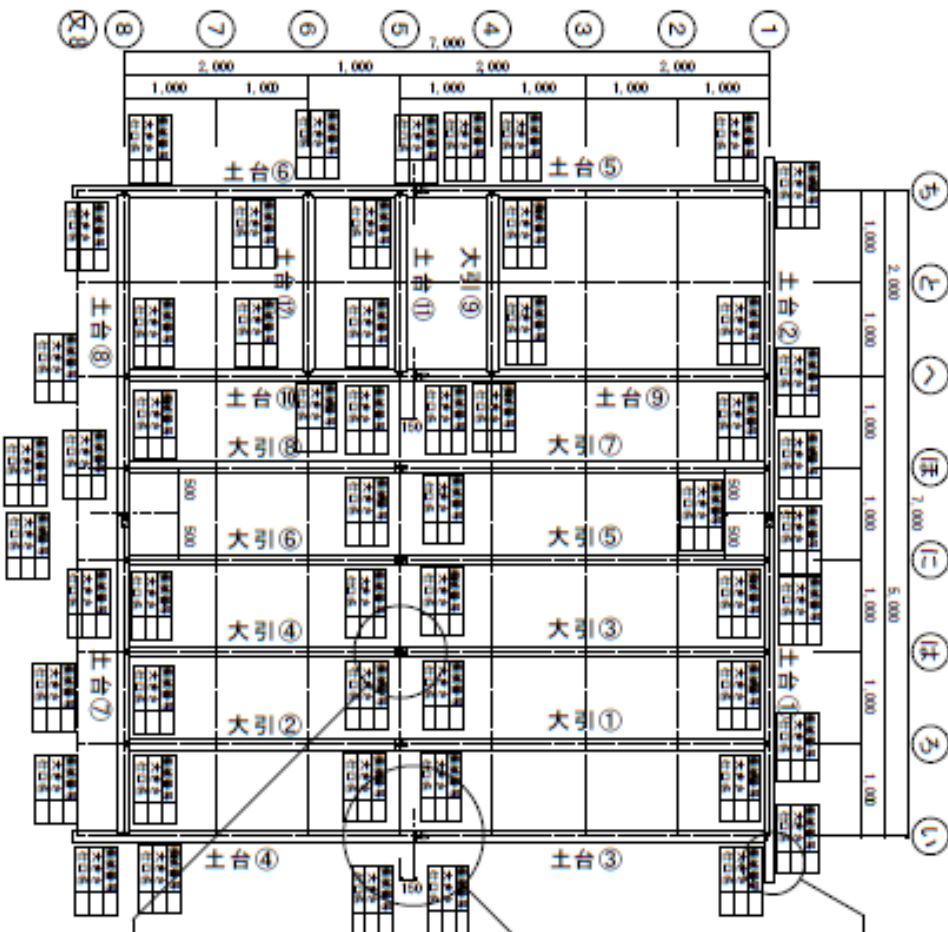


## 2階梁伏図



- 2階柱を示す
- × 1階柱を示す
- ⊗ 通し柱を示す

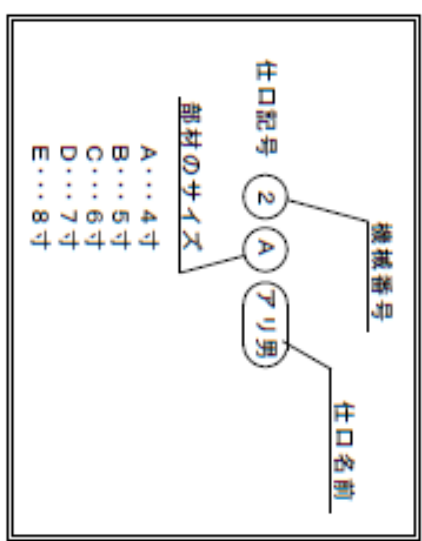
# 土台伏図



土台据えは (イ) の ① 番から行う  
 床材(フロアー材)の張り方向によって根太、大引の方向が決まる

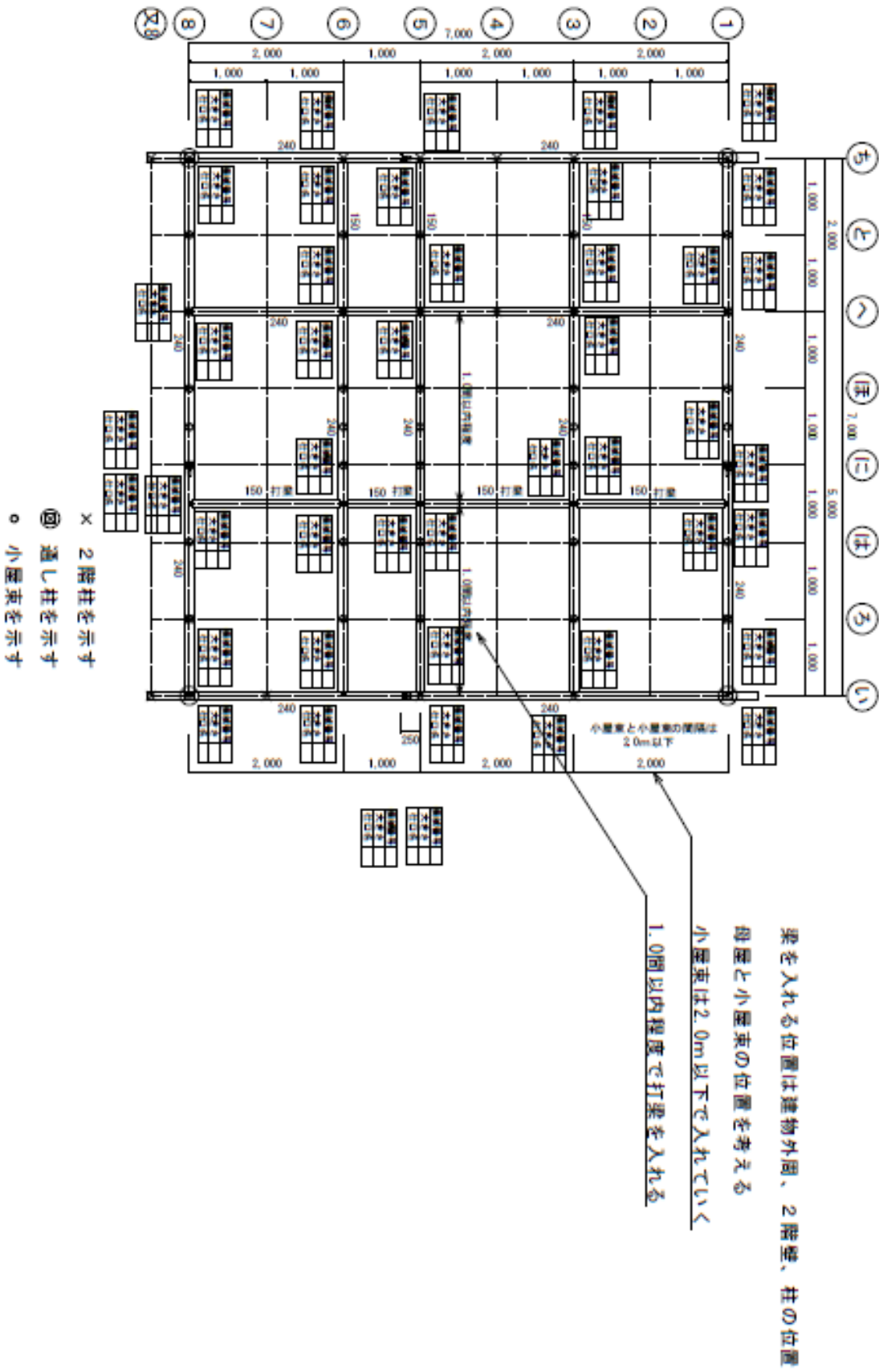
土台は伸ばしておいて現場でカットする  
 土台仕口の割れを防ぐため

土台継手位置が柱の下にならない様に位置を考える



大引の継手位置は束の上にくるように考える

# 小屋伏図







【添付資料】  
モデルハウス建築図面

# モデルハウス 建築図面

実際のモデルハウス建築図面はA3横版  
添付資料として縮小



モデルハウスイメージパース

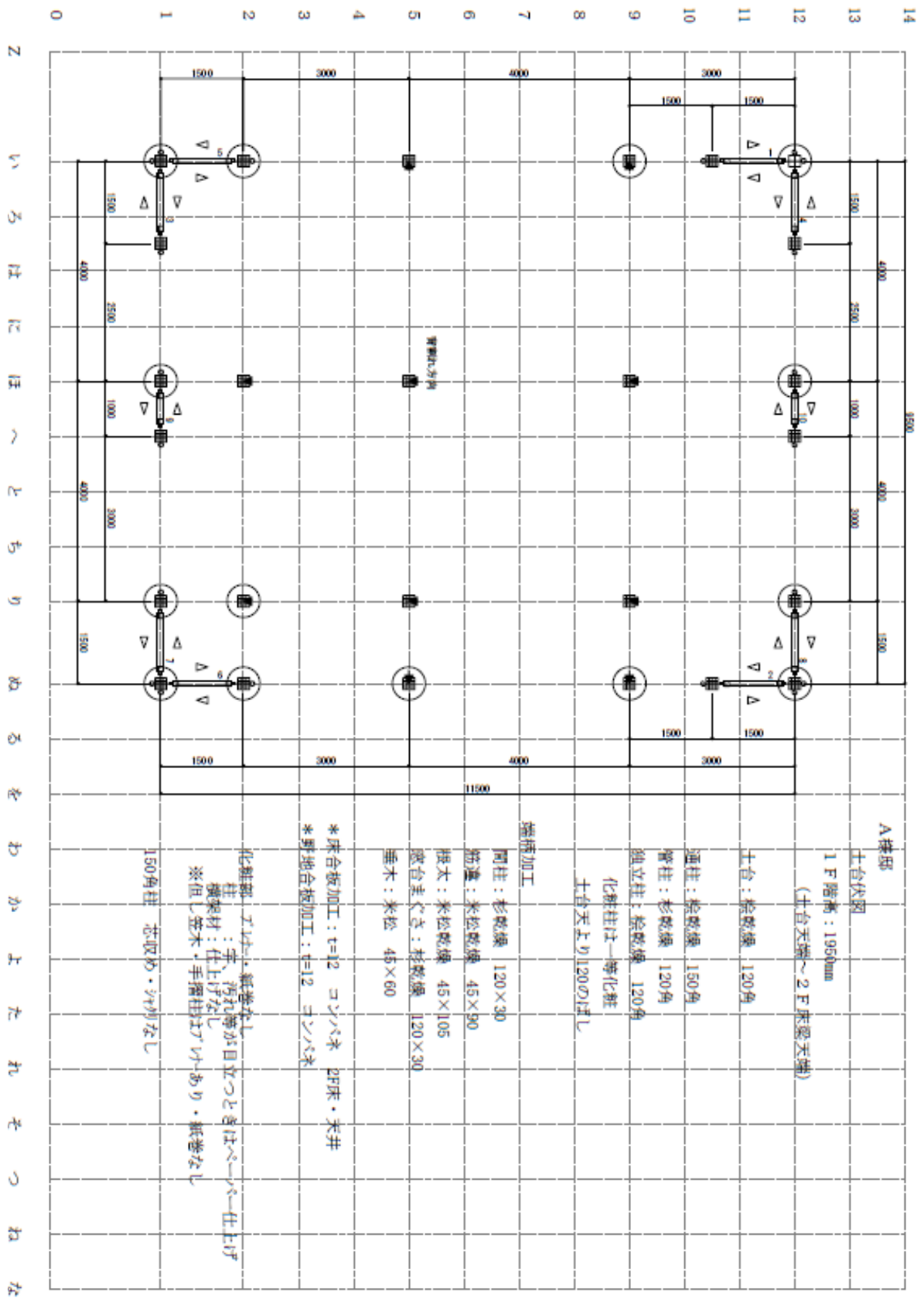


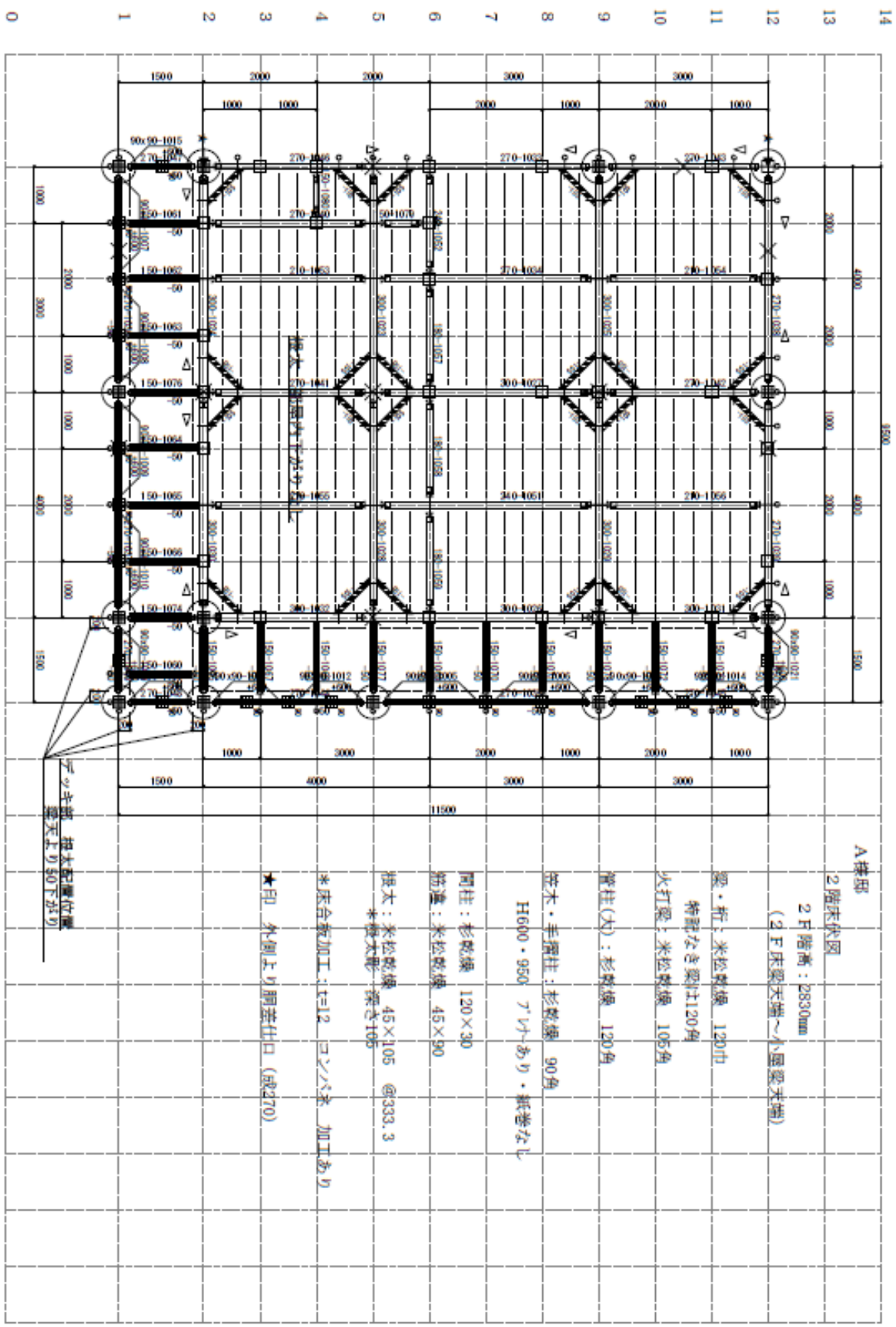
軸 組



軸組模型

プレカット加工図面





A 棟部

2階床伏図

2F 階高：2830mm

(2F床梁天端～小屋根天端)

梁・桁：米松乾燥 120巾

特記なき梁は120巾

火打梁：米松乾燥 105巾

管柱(内)：杉乾燥 120巾

寄木・手摺柱：杉乾燥 90巾

H600・950 プレあり・紙巻なし

間柱：杉乾燥 120×30

筋違：米松乾燥 45×90

根太：米松乾燥 45×105 @333.3

\*根太彫 深さ105

\*床合新加工：t=12 コソバネ 加工あり

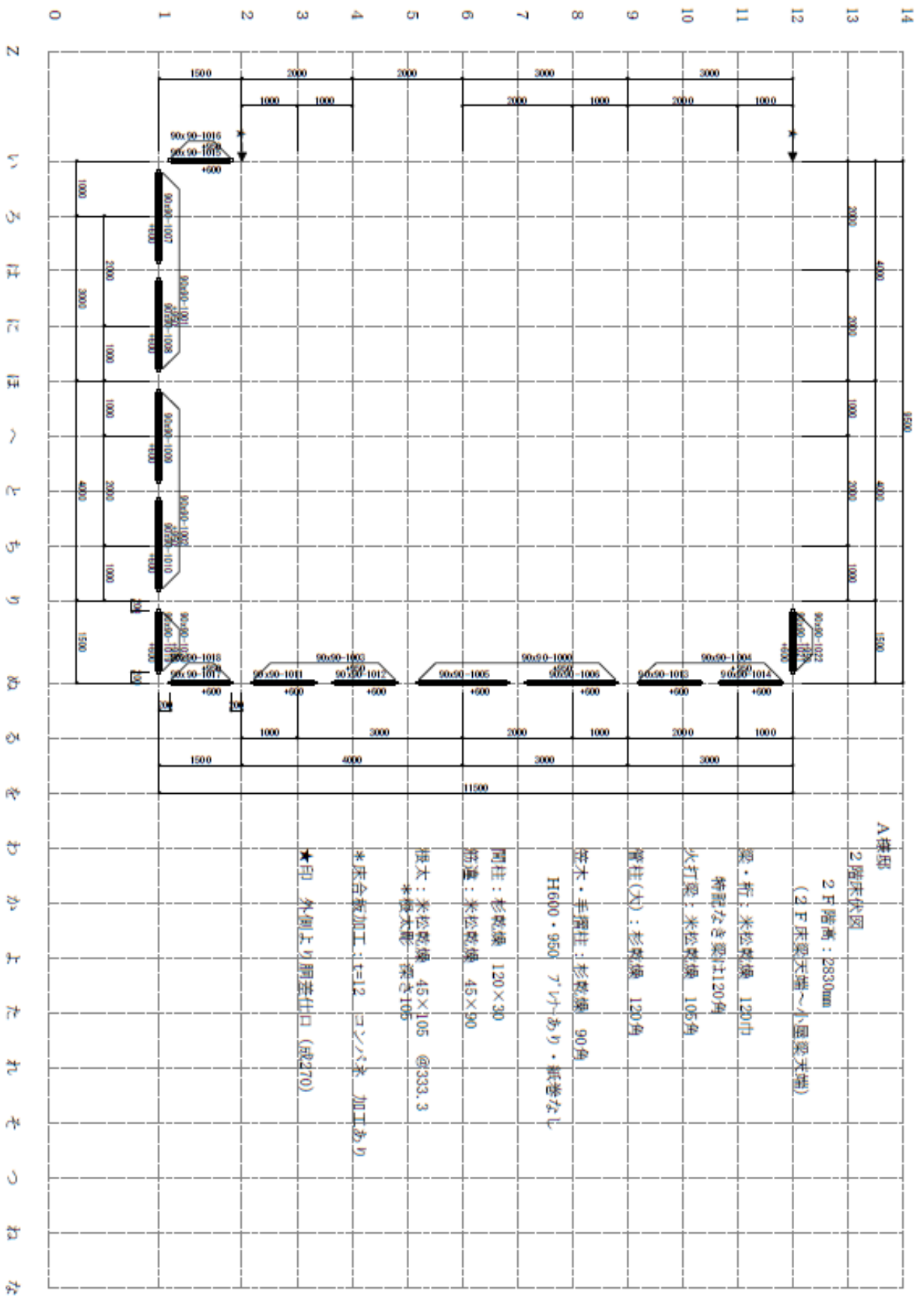
★印 外側より胴差仕口 (成270)

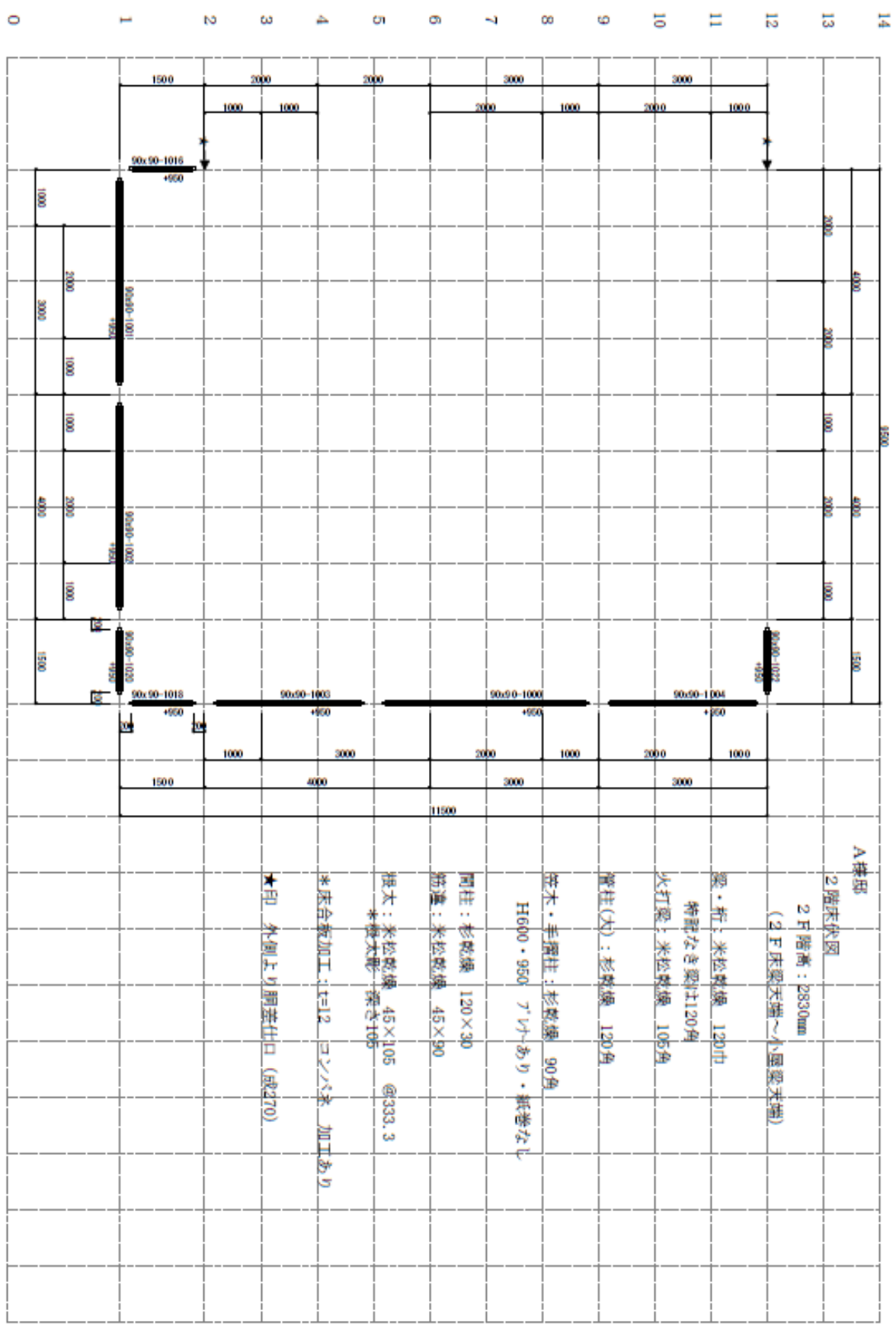
デッキ部 根太配置位置  
梁天より50下がり

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14

Z  
い  
ろ  
は  
に  
ほ  
へ  
と  
ち  
り  
ぬ  
る  
を  
わ  
か  
よ  
た  
れ  
そ  
つ  
ね  
な

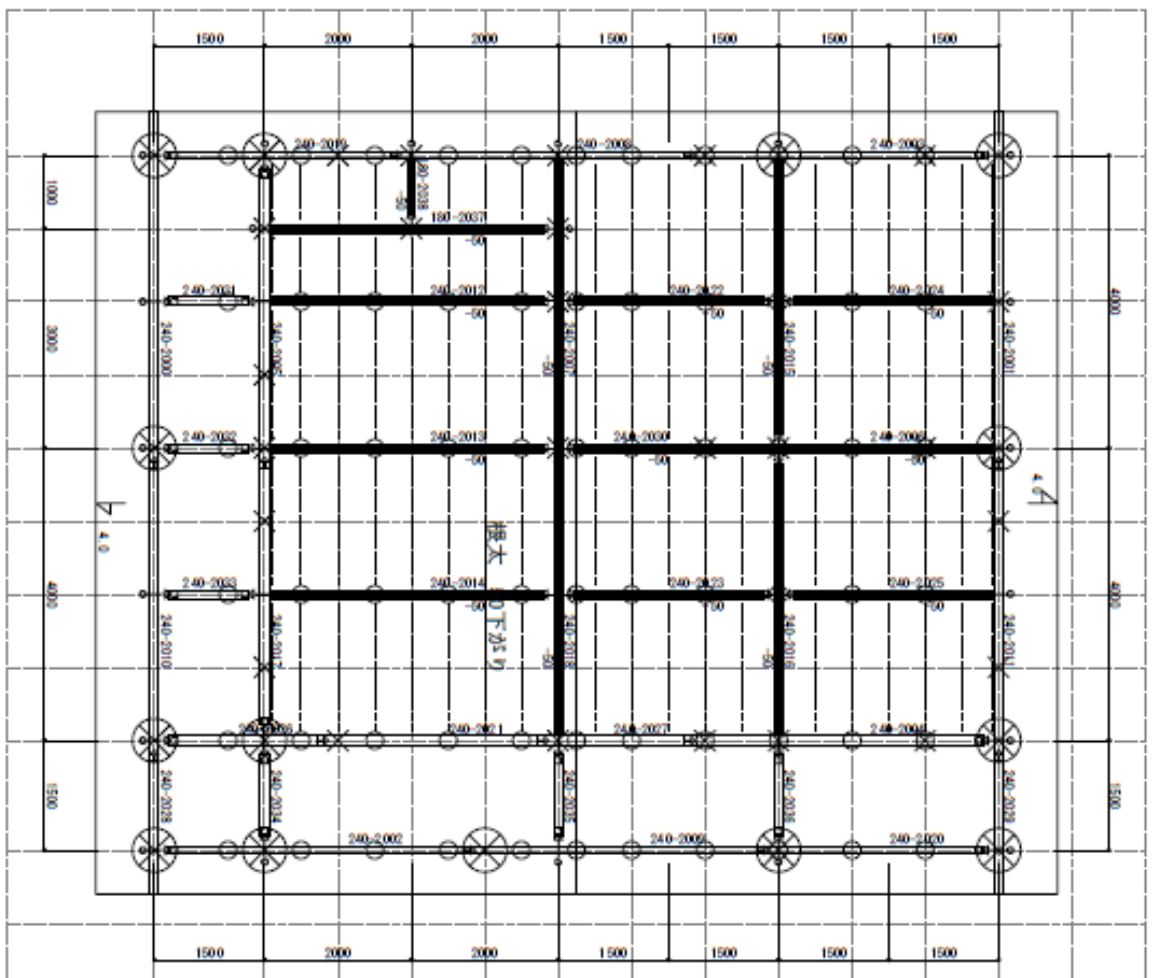






Z  
い  
ろ  
は  
に  
ほ  
へ  
と  
ち  
り  
ぬ  
る  
を  
わ  
か  
よ  
た  
れ  
そ  
つ  
ね  
な

14  
13  
12  
11  
10  
9  
8  
7  
6  
5  
4  
3  
2  
1  
0



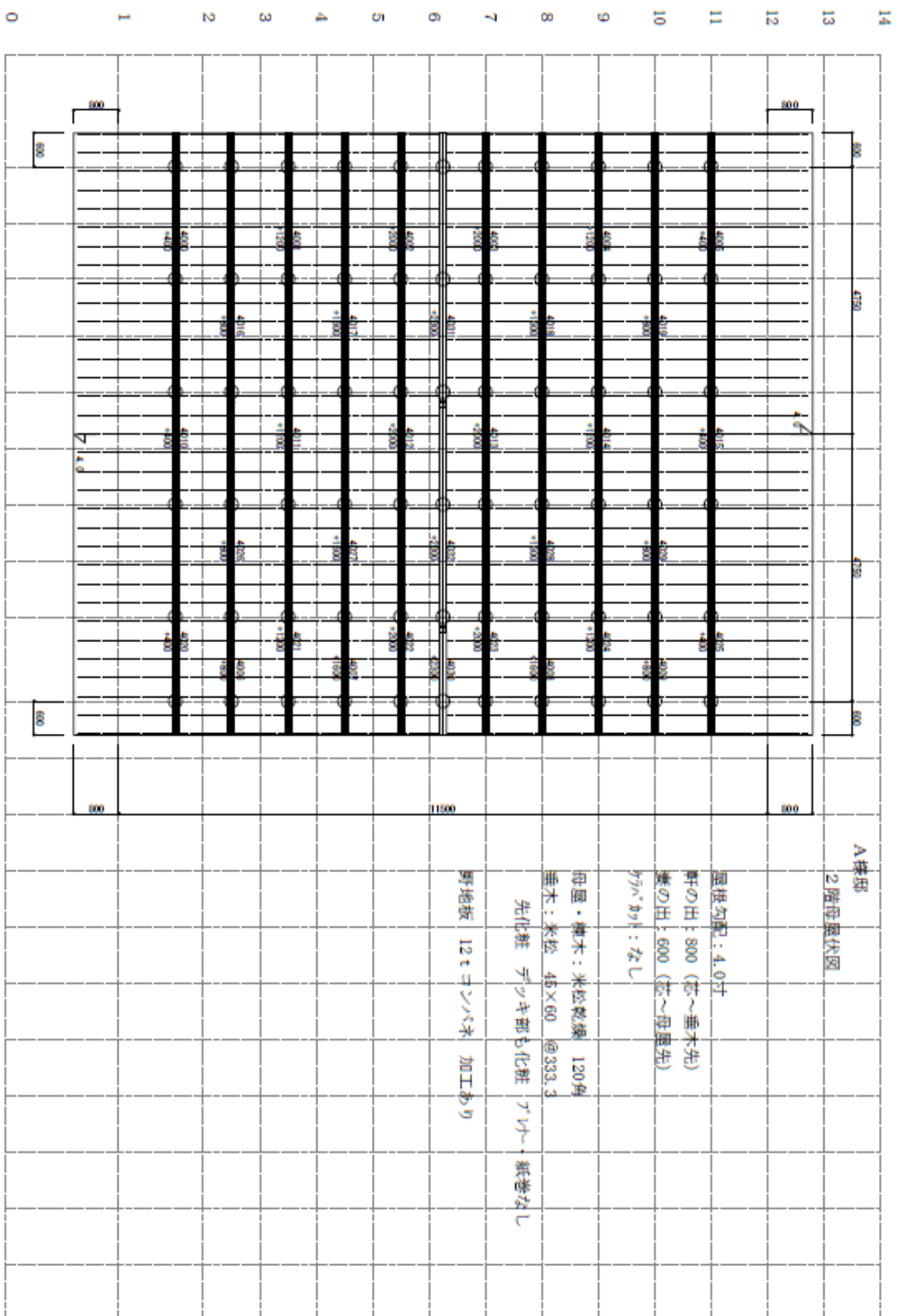
A棟邸  
2階小屋伏図

梁・桁：米松乾燥 120巾  
火打梁：米松乾燥 105角  
小屋束：米松乾燥 120角

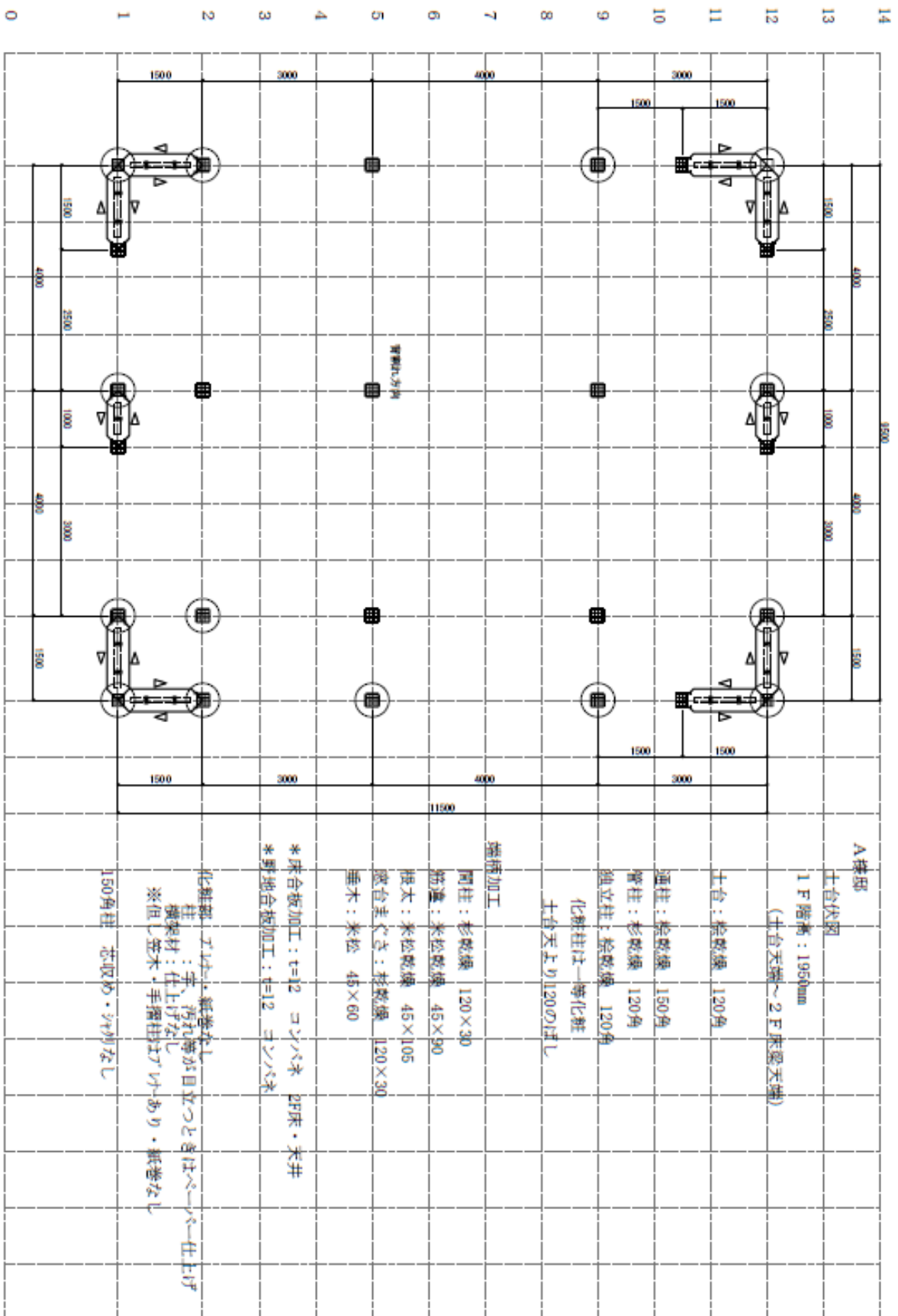
根太：米松乾燥 45×105 @500  
\*根太彫 深さ155

\*床合板加工：t=12 コンパネ 加工あり

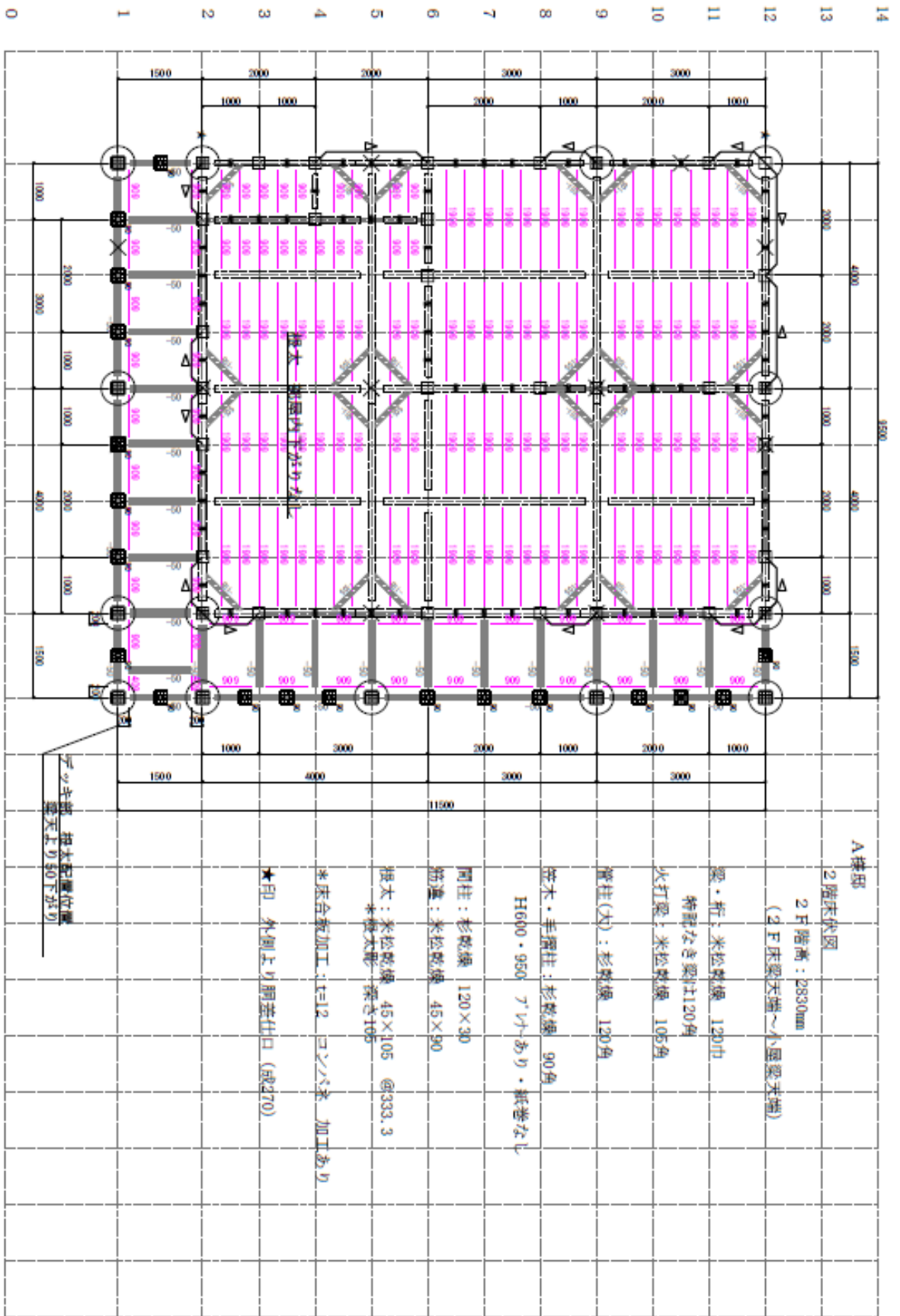
Z  
い  
ろ  
は  
に  
ほ  
へ  
と  
ち  
り  
ぬ  
る  
を  
わ  
か  
よ  
た  
れ  
そ  
つ  
ね  
な



なねそつれたよわかをぬちりちへほにはろいZ

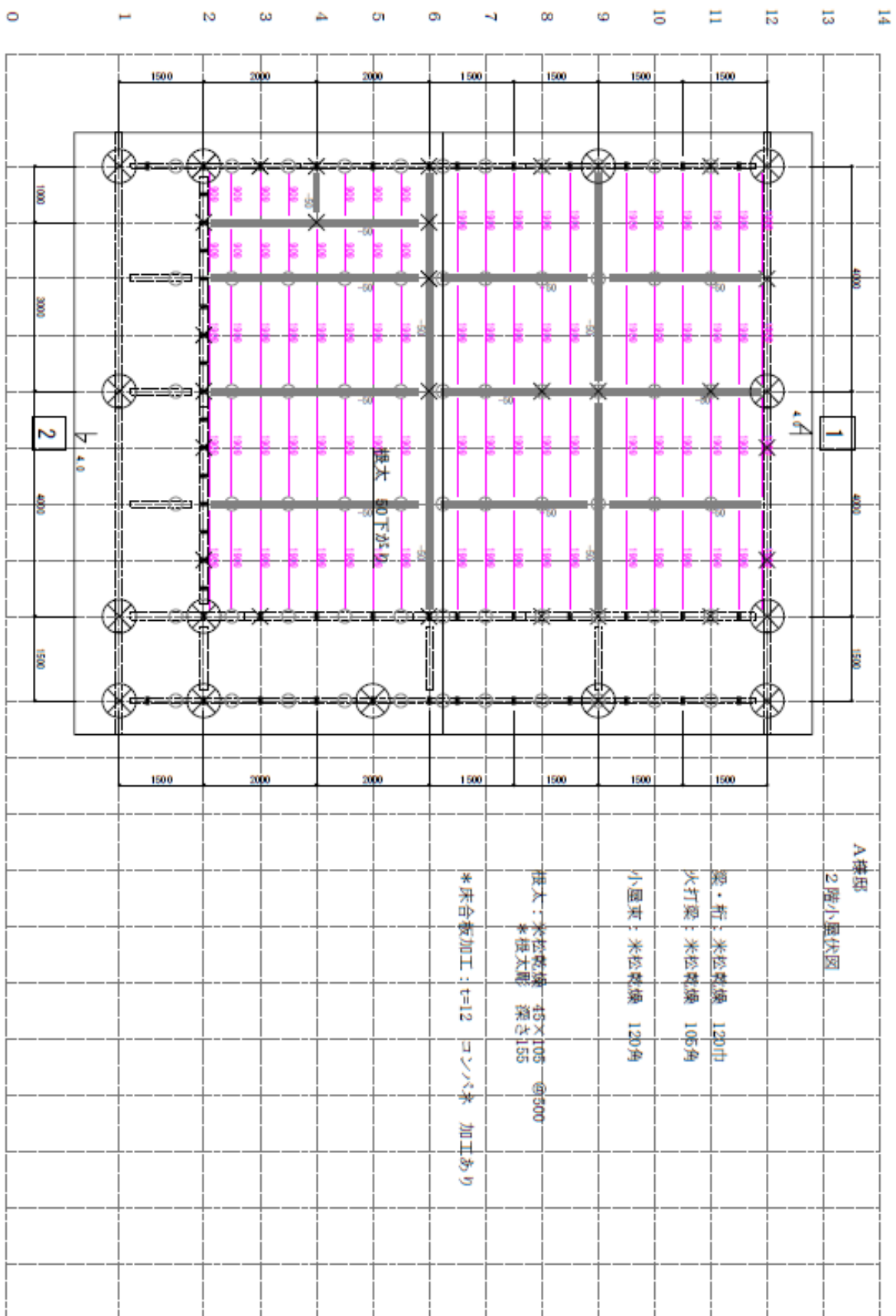


Z いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつねな



なねそつそれたよいかをぬるちとへほにいろいろ





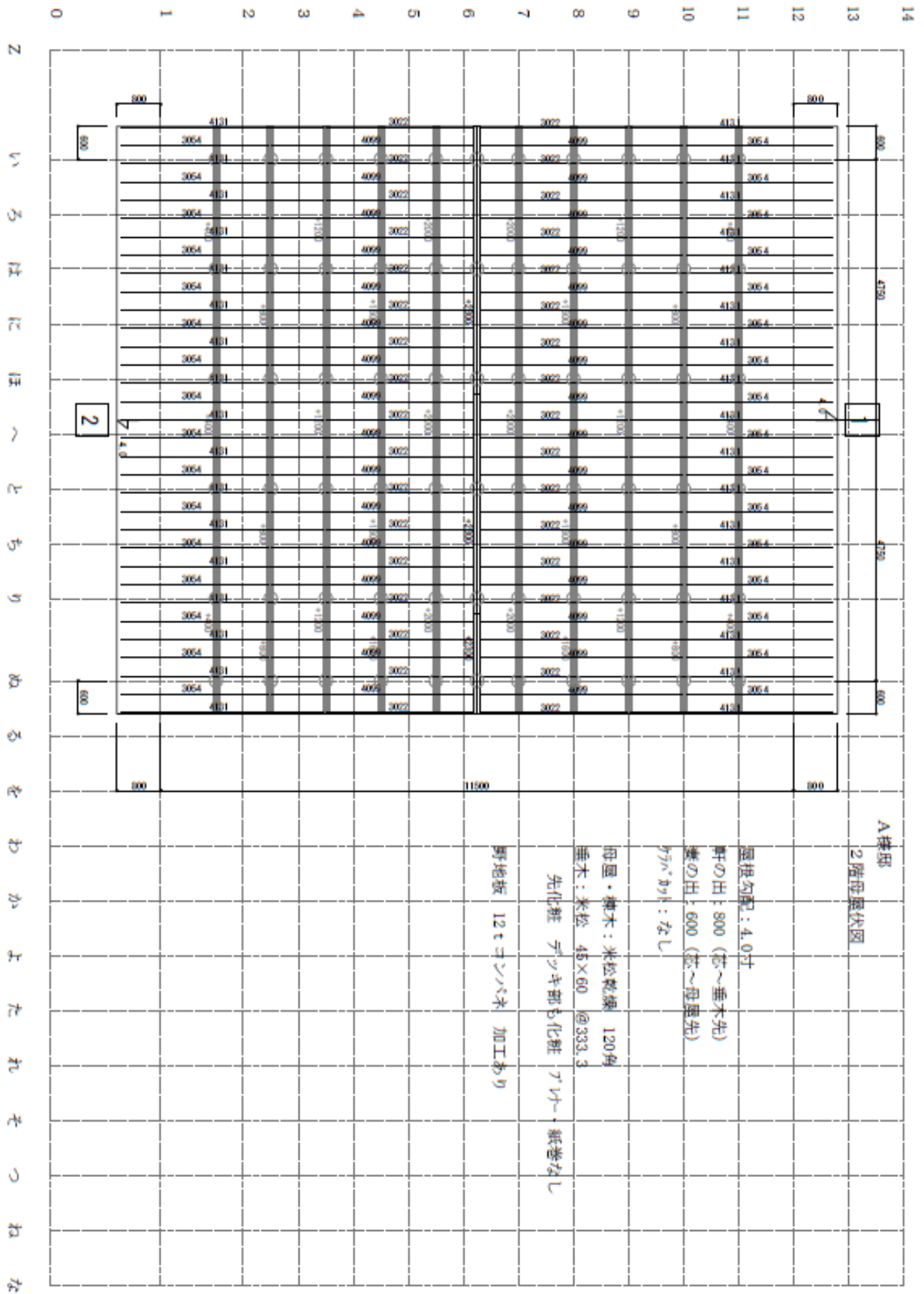
A棟部  
2階小屋伏図

梁・桁：米松乾燥 120巾  
 火打梁：米松乾燥 105角  
 小屋束：米松乾燥 120角

根太：米松乾燥 45×105 @500  
 ＊根太彫 深さ155

＊床合板加工：t=12 コンパネ 加工あり

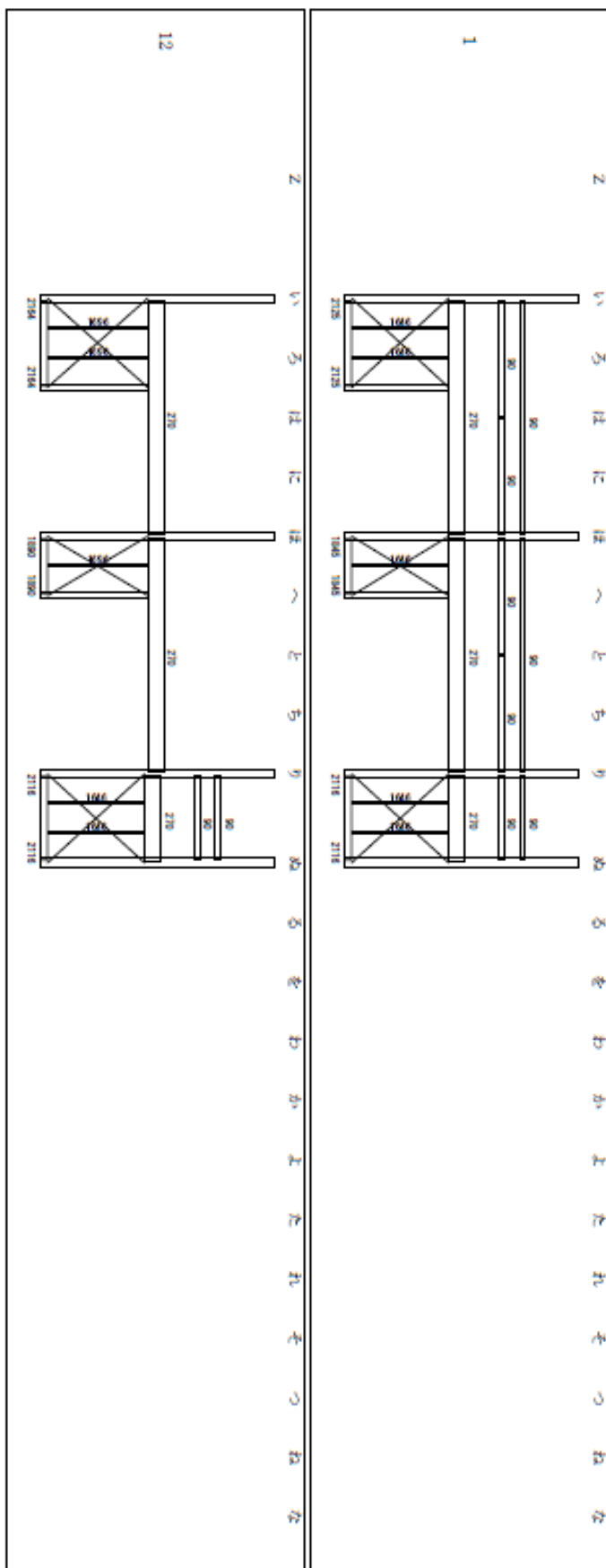
なねそつれたよわかをぬるちりほとへにほにいろいろZ



# 1階軸組図

物件番号：12-54431  
 図名：A棟図 タワセテ小張 羽

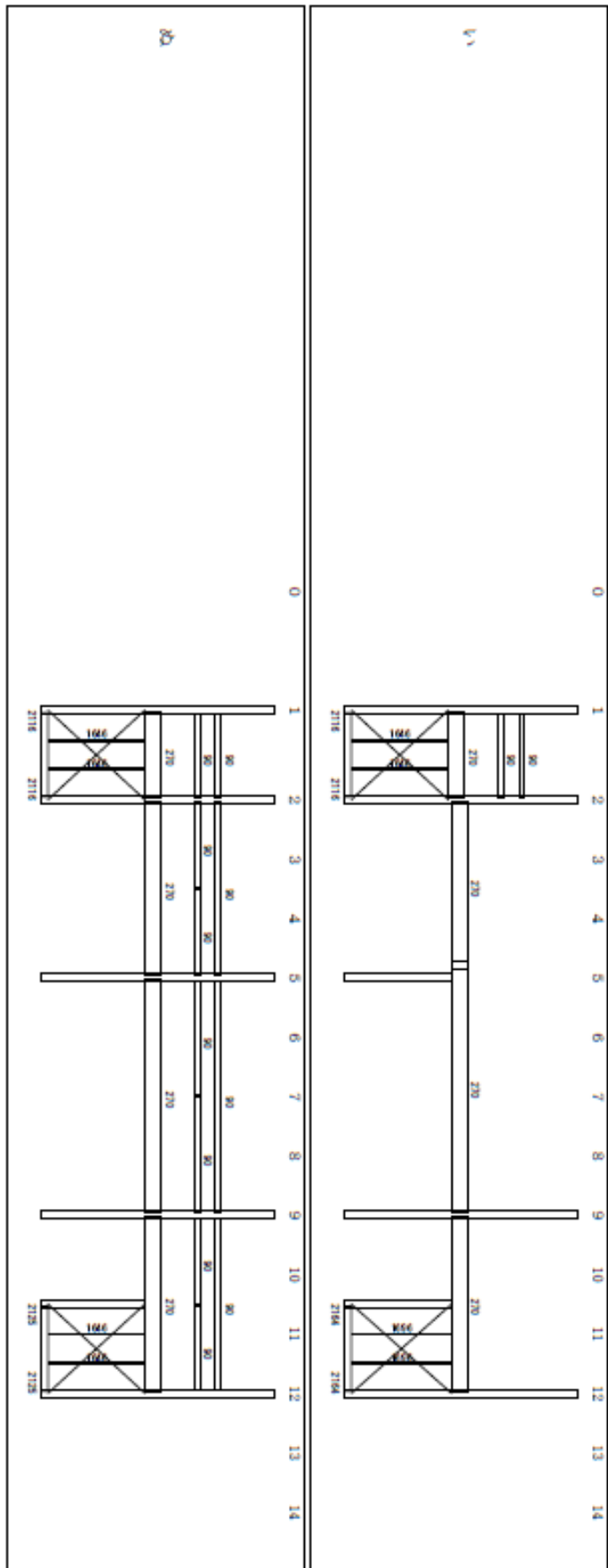
2012年12月21日  
 21:50:41 Page1



# 1階軸組図

物件番号：12-54431  
 部 名：A棟部 タツセイ小浜 別

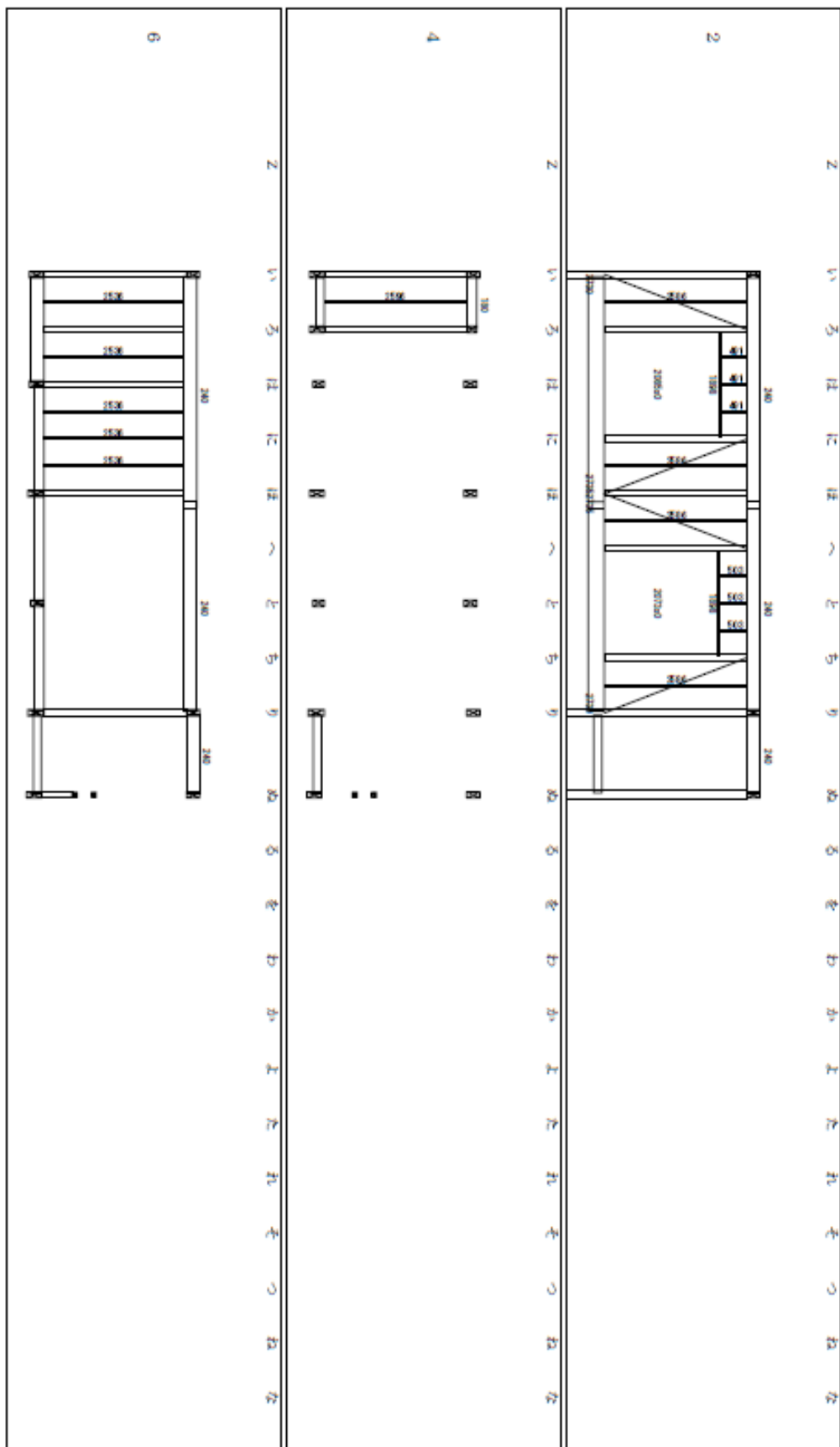
2012年12月21日  
 21-60-41 Page1



## 2階軸組図

物件番号：12-54431  
部 名：A棟部 タワセイ小浜 別

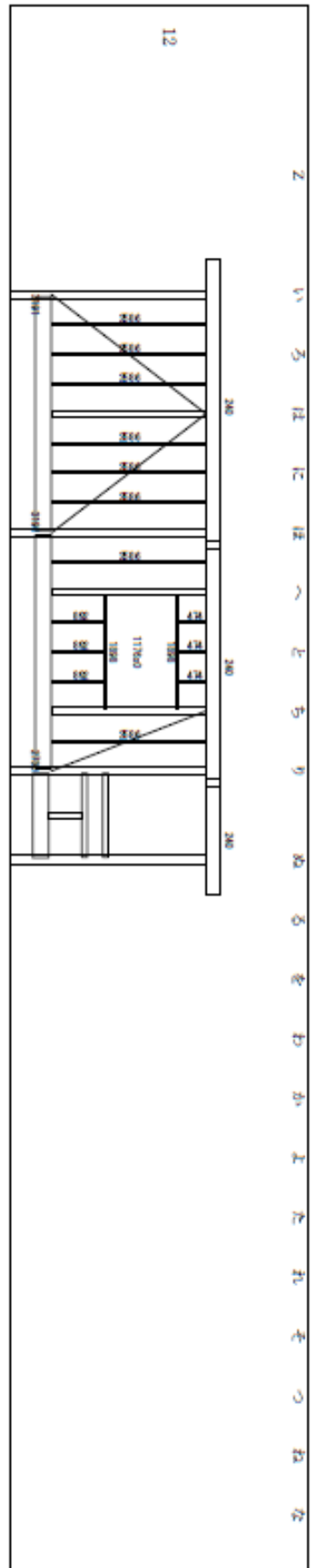
2012年12月21日  
22:01:15 Page1



# 2階軸組図

物件番号：12-54431  
題名：A棟取 かつせいの小浜 別

2012年12月21日  
22:01:15 Page2



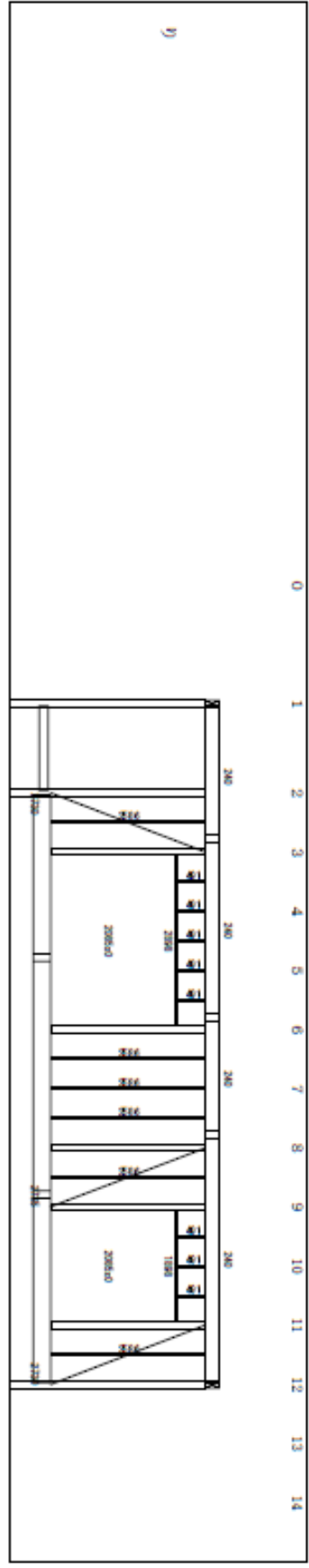




## 2階軸組図

物件番号：12-54431  
 部 名：A棟部 カツセイ小浜 別

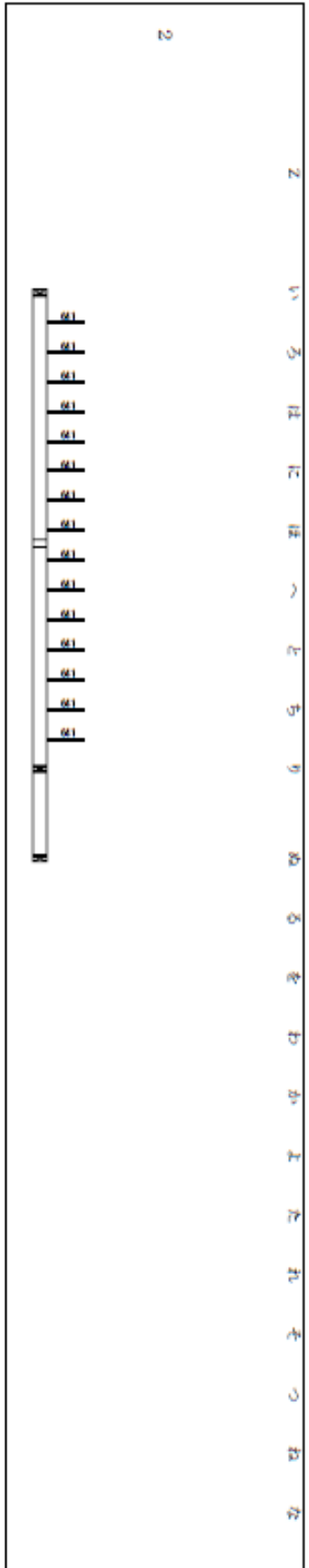
2012年12月21日  
 22:01:15 Page2



### 3階軸組図

物件番号：12-54431  
部 名：A棟部 タッセイ小浜 羽

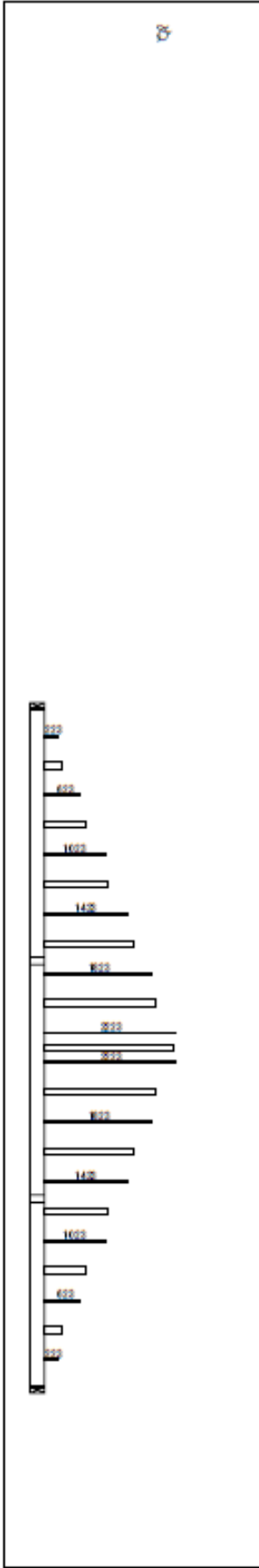
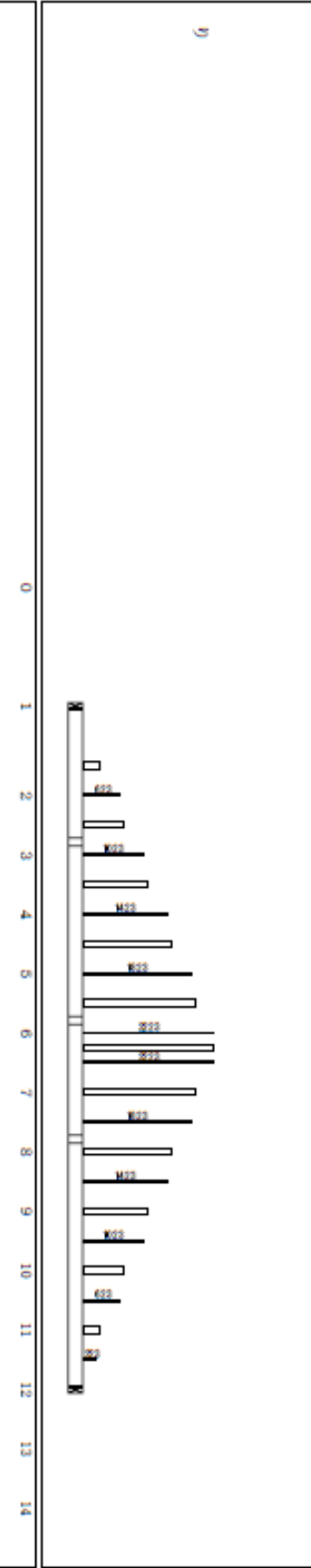
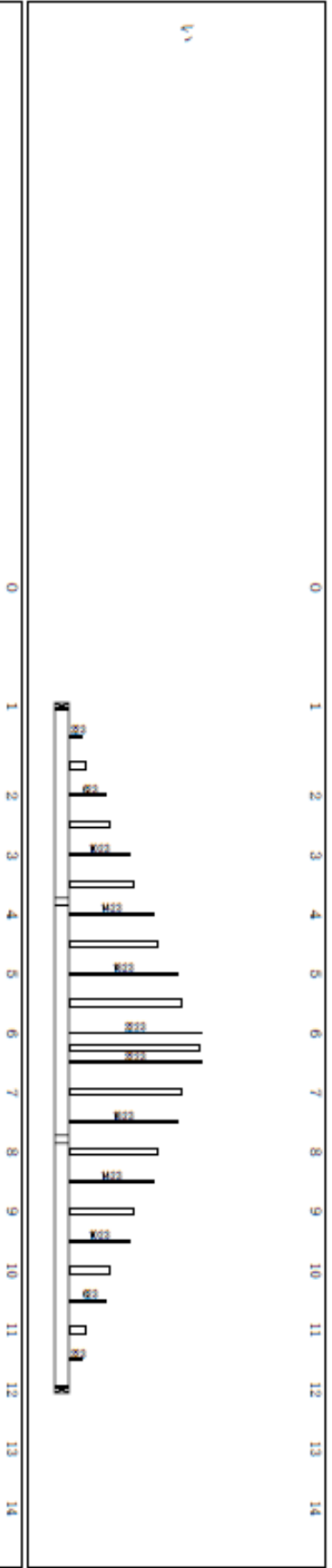
2012年12月21日  
22:01:44 Page1

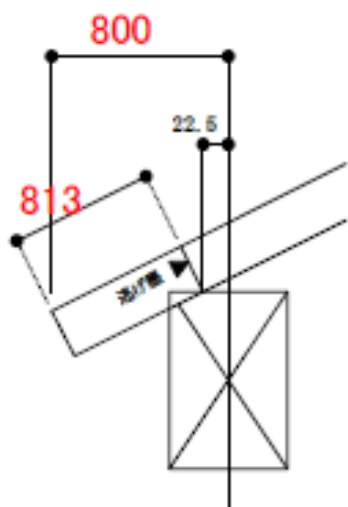


### 3階軸組図

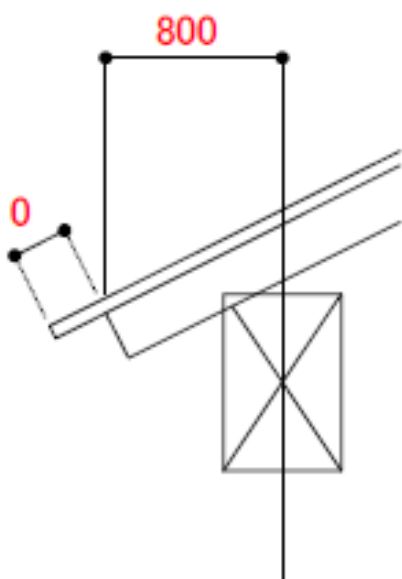
物件番号：12-54431  
 部 名：A棟部 タワセイトイレ 部

2012年12月21日  
 22:01:45 Page1

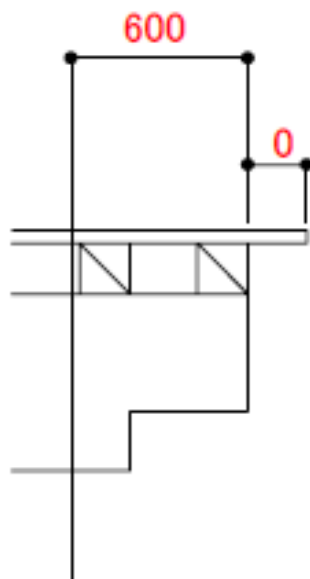




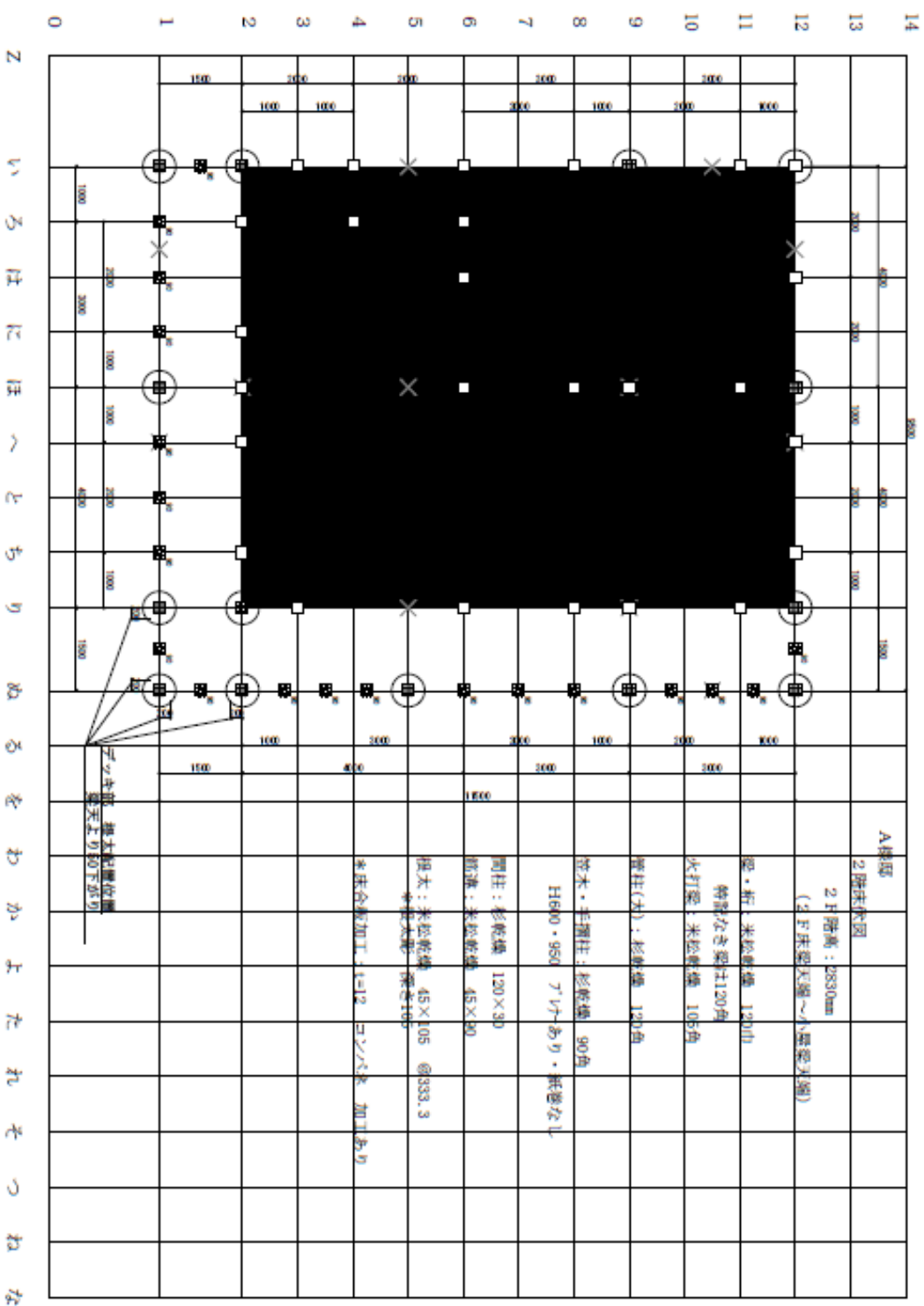
※ 軒先形状：カネ



軒の出



妻の出



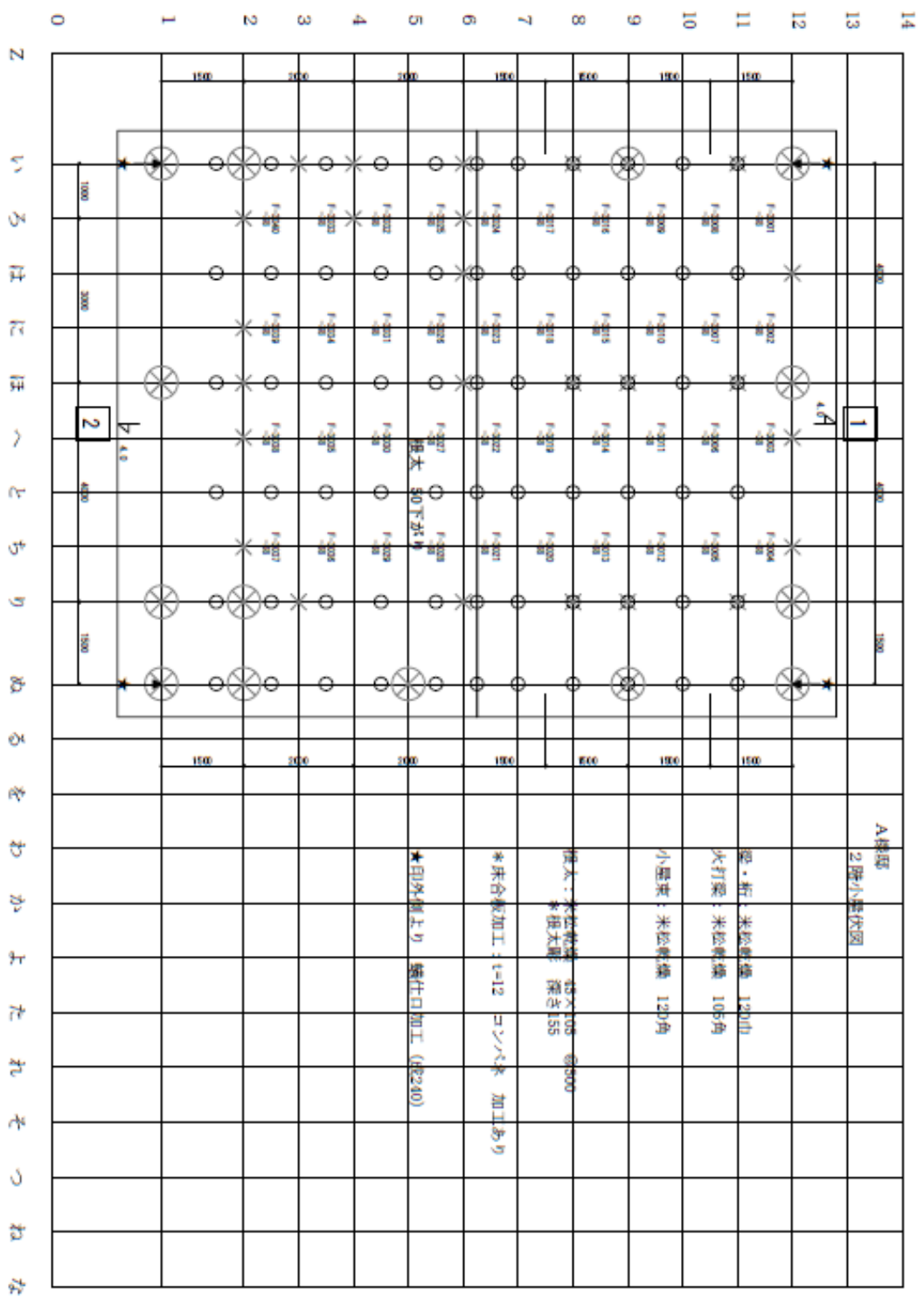
Z い ろ は に ほ へ と ち り ぬ る を わ か よ た れ そ つ ね な

株式会社 京北リカット  
 〒601-0323  
 京都市右京区京北鳥羽新築地8-2  
 Tel 0771-53-0061 Fax 0771-53-0071

A棟部  
 2階床吹抜  
 2F階高：2830mm  
 (2F床面天端～小梁梁天端)

12-54436	A棟部	タツセイ小浜	合板
2F床合板吹抜図			
縮尺	S=1/69	日付	2012年12月21日 21:23





Z い ろ は に ほ へ と ち り ぬ る を わ か よ た れ そ つ ね な

株式会社 東北レリカット  
 〒601-0323 京都府京都市右京区東北島園利興路8-2  
 Tel 0771-53-0061 Fax 0771-53-0071

12-54436 A線部 タッセイ小梁 合板  
 3F床合板伏図  
 発行 5-1-09 日付 2012年12月21日 21:23



金物積算書

物件番号：12-5443

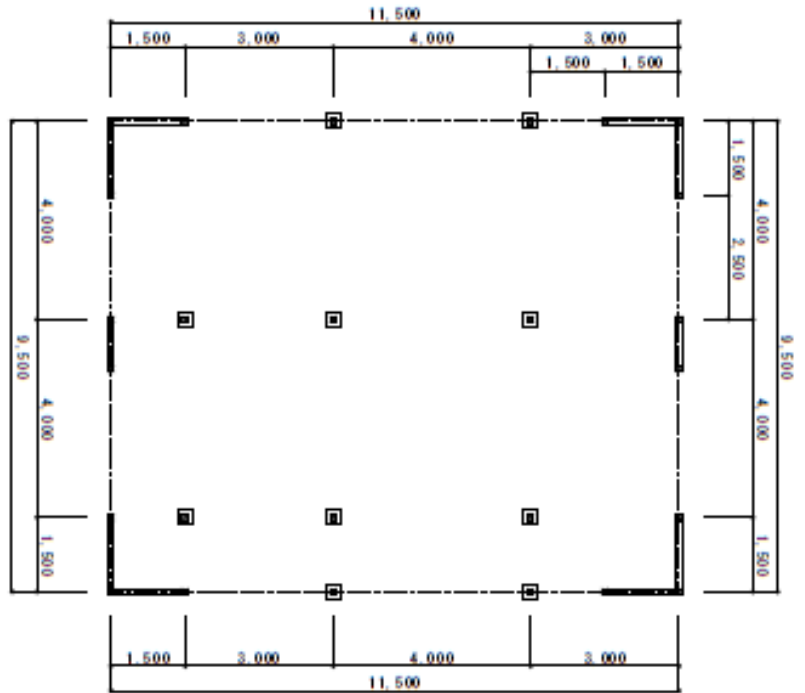
2012年12月26日 Page 1

屋 名：A棟邸

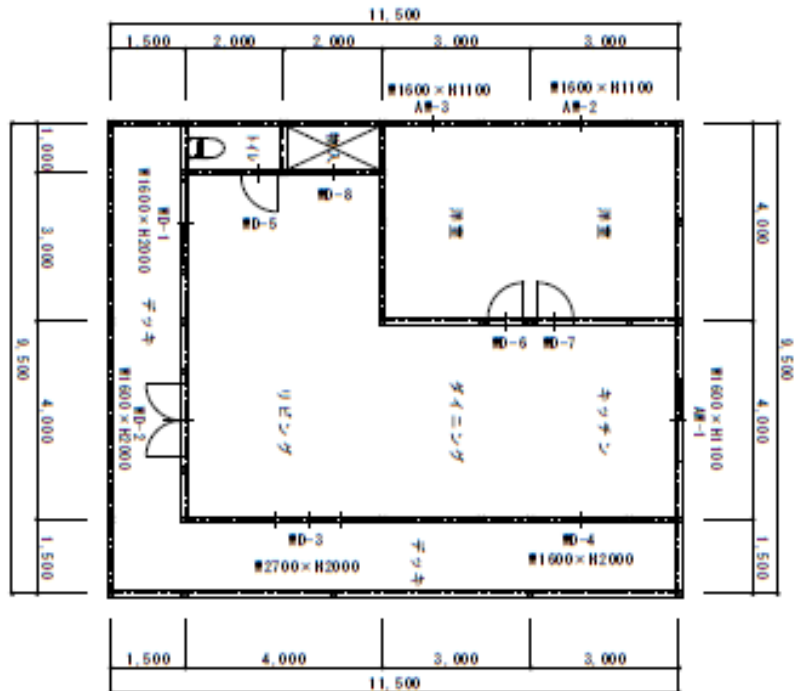
区 分	サイズ	種	品 名	数 量	備 考
片引 <sup>鉄</sup> 材	255		片引六角 <sup>鉄</sup> 材/M12-255	55	
	270		片引六角 <sup>鉄</sup> 材/M12-270	66	
	315		片引六角 <sup>鉄</sup> 材/M12-315	4	
両引 <sup>鉄</sup> 材	390		両引六角 <sup>鉄</sup> 材/M12-390	6	
	420		両引六角 <sup>鉄</sup> 材/M12-420	34	
	450		両引六角 <sup>鉄</sup> 材/M12-450	23	
大打片引 <sup>鉄</sup> 材	240		片引六角 <sup>鉄</sup> 材/M12-240	11	
	255		片引六角 <sup>鉄</sup> 材/M12-255	11	
大打両引 <sup>鉄</sup> 材	360		両引六角 <sup>鉄</sup> 材/M12-360	15	
座金			バネ付丸座金/φ4.5-40	450	
			C-120	300	

モデルハウス建築図面

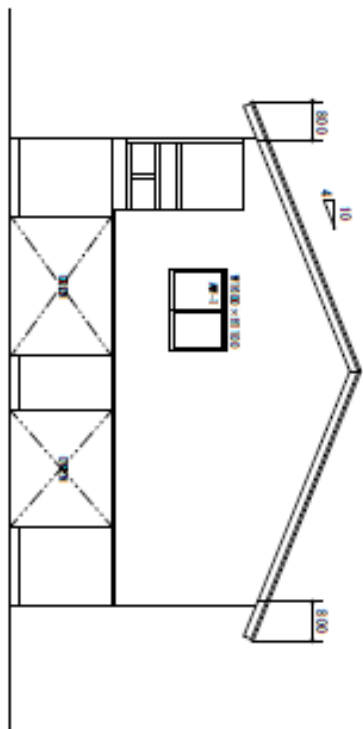
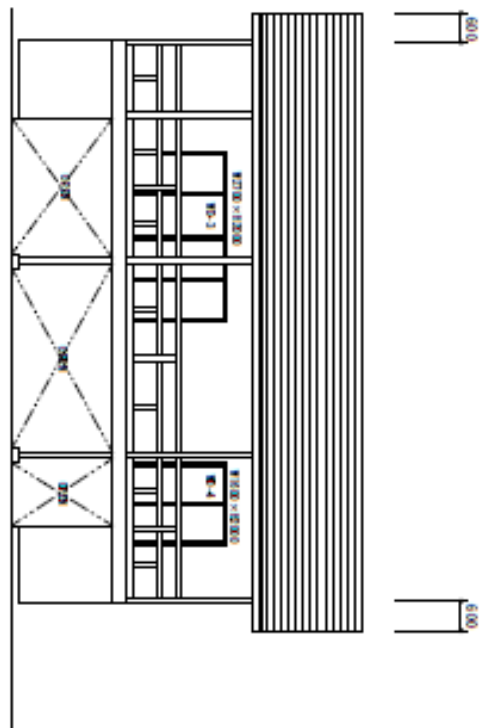
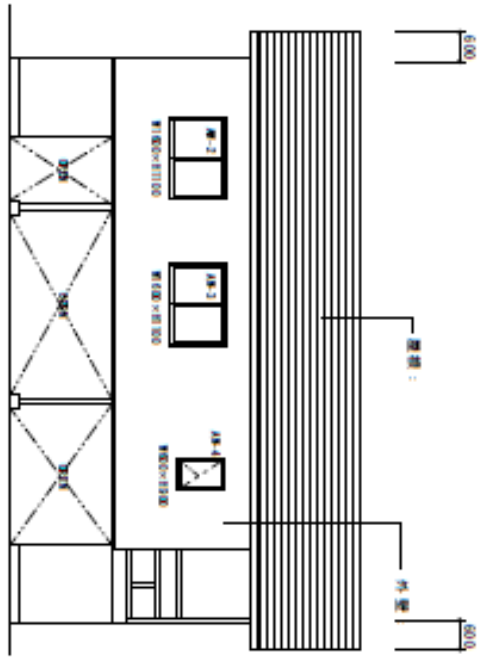
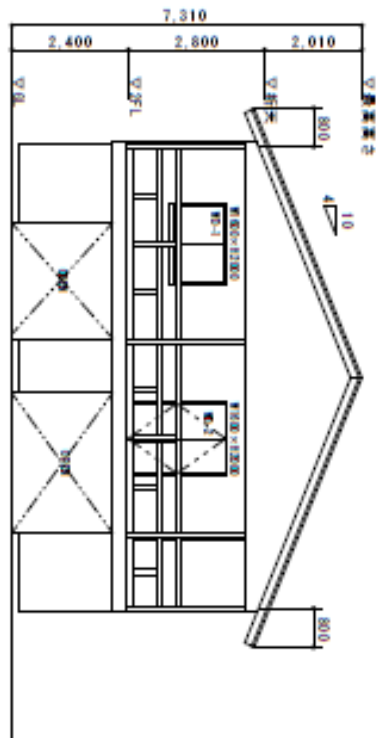
1階平面図 1/100



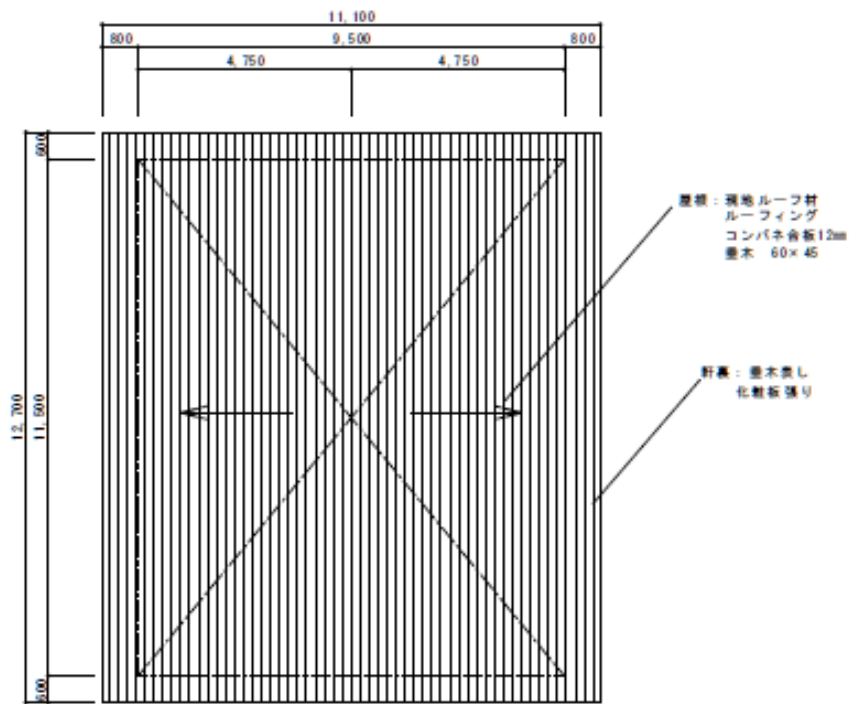
2階平面図 1/100



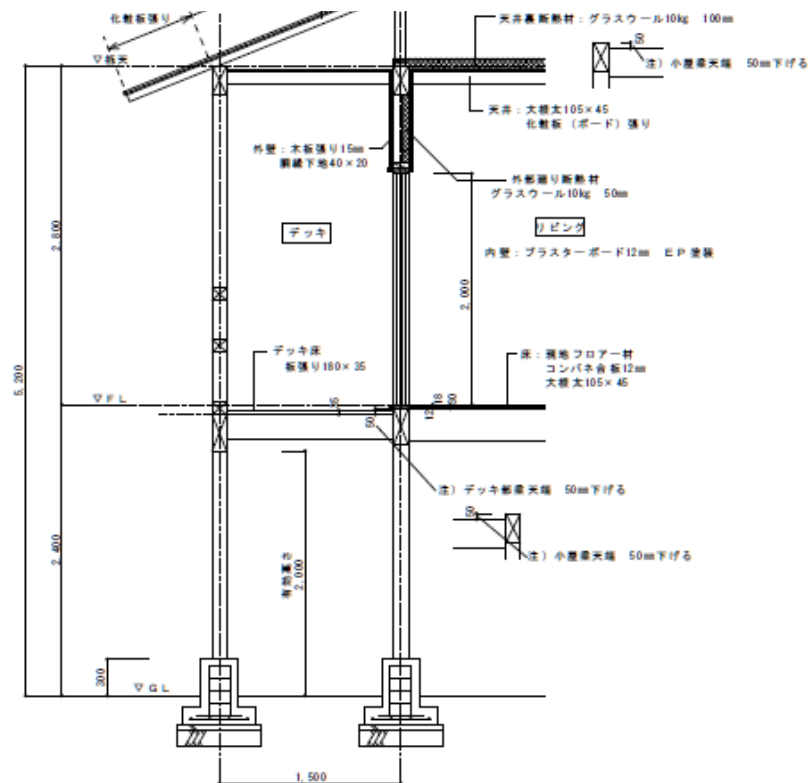
日本仕様 × 0.75



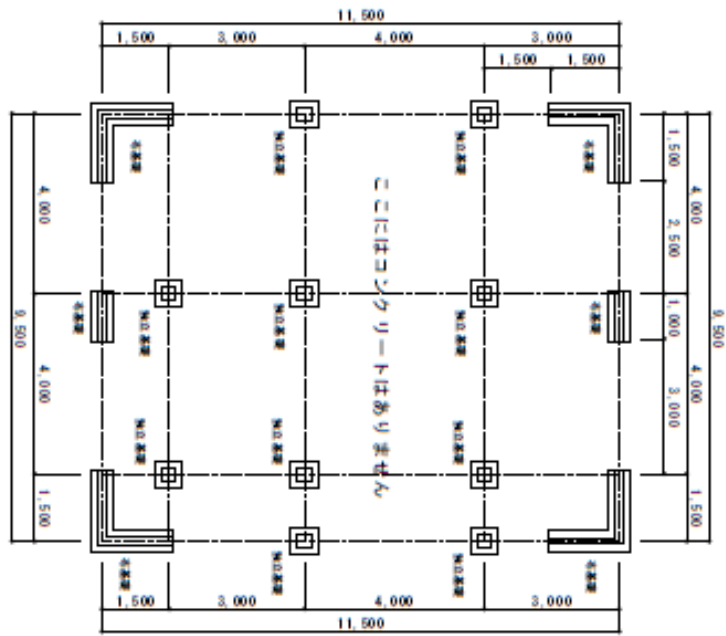
日本仕様 × 0.75



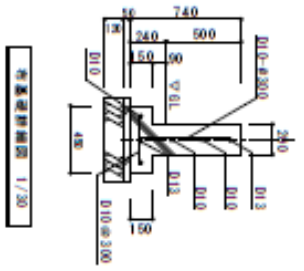
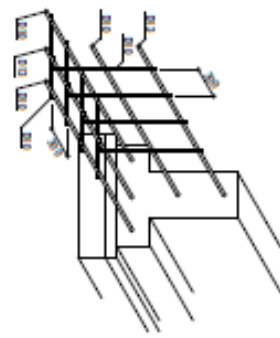
屋根伏図 1/100



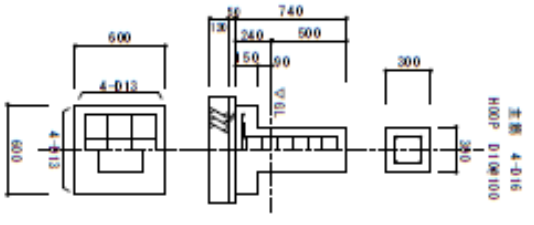
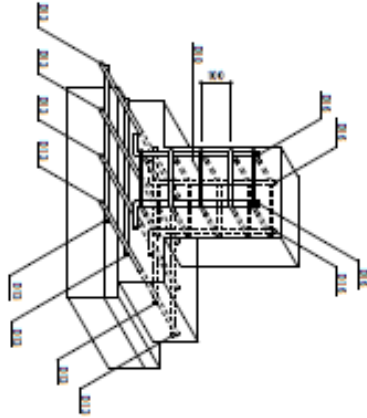




基礎伏図 1/100

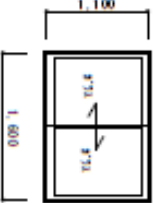

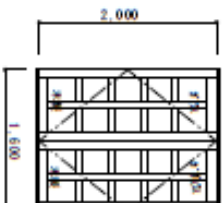
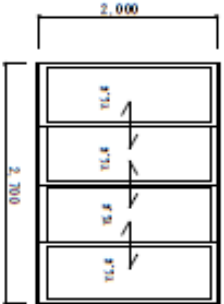
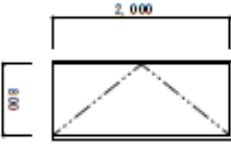
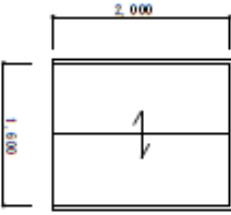


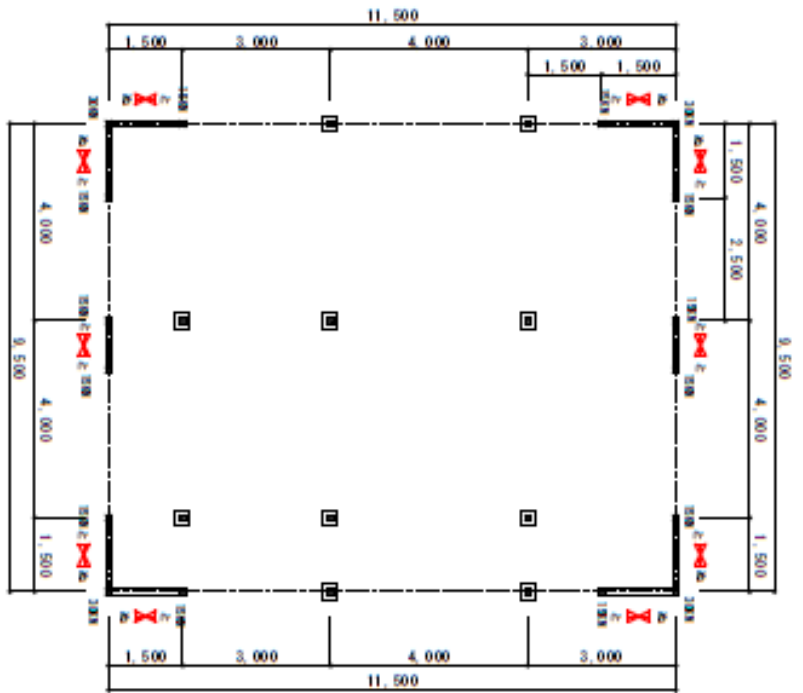
柱基礎断面図 1/30



梁基礎断面図 1/30

日本仕様 × 0.75

記号	AW-1, 2, 3 引違い窓	WD-1, 4 引違いキラ大窓	WD-2 両開きF型	WD-3 4枚引違いキラ大窓
構造	各1ヶ所	各1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
仕上り	70L仕舞	本棚	本棚	本棚
開口寸法	透視寸法 5mm	透視寸法 5mm	透視寸法 5mm 本棚(体止)	透視寸法 5mm
附属金物				
採 図				
記号	WD-S, 6, 7 片開きF型	WD-8 引違いF型		
構造	各1ヶ所	1ヶ所		
仕上り	本棚	本棚		
開口寸法				
附属金物				
採 図				



1階平面図 1/100

窓 幅が11 45×90 格子状網付  
扉 上 幅が11 45×90



2階平面図 1/100

日本仕様 × 0.75

見積り依頼について

**基礎工事**

掘削

コンクリート

砕石

型枠

鉄筋

上記すべて 材料 工費共

**屋根工事**

現地ルーフ材 材料 工費共

**大工工事**

3人×35日間 1月22日～2月25日 工費のみ

**アルミサッシ・ガラス**

材料のみ

**木製建具**

材料・工費共

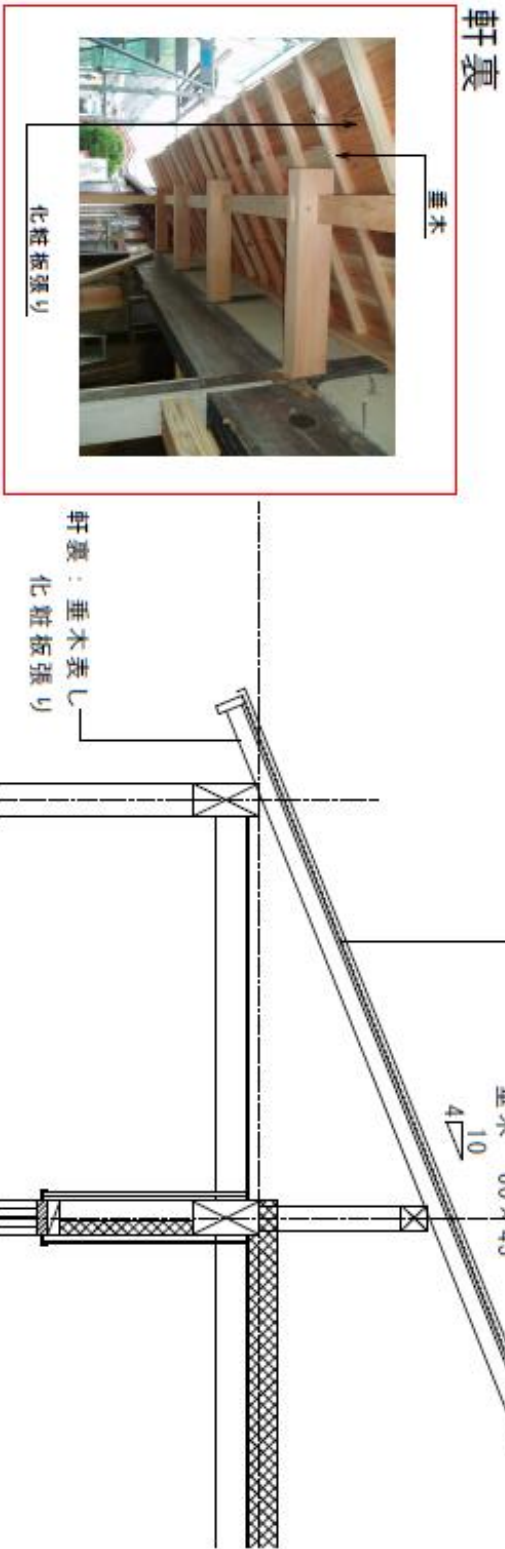
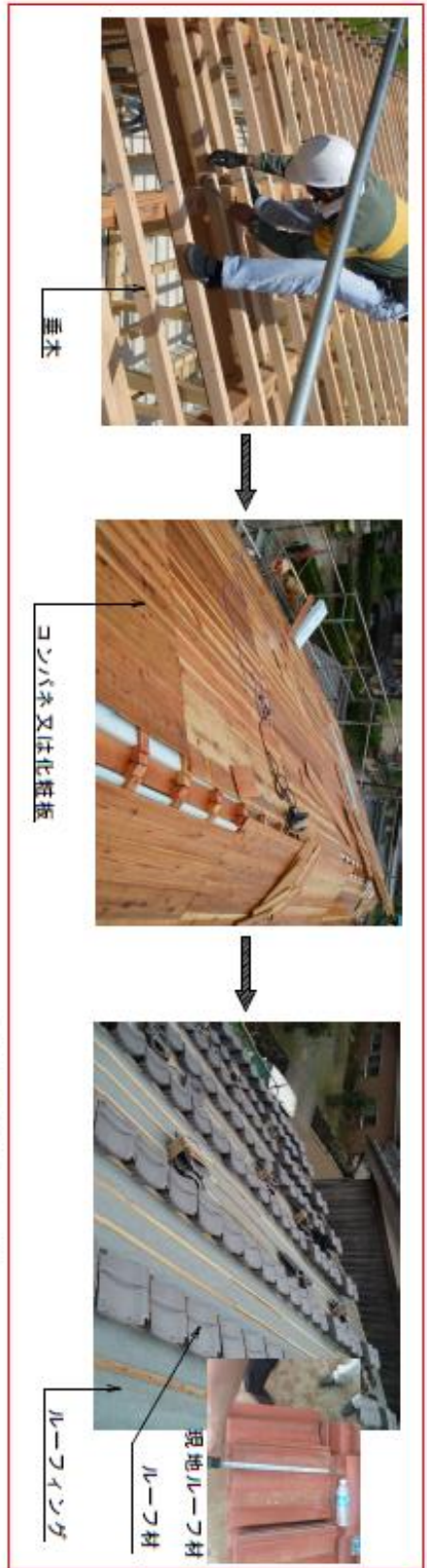
**電気工事**

材料・工費共

**給排水工事**

材料・工費共

# 屋根



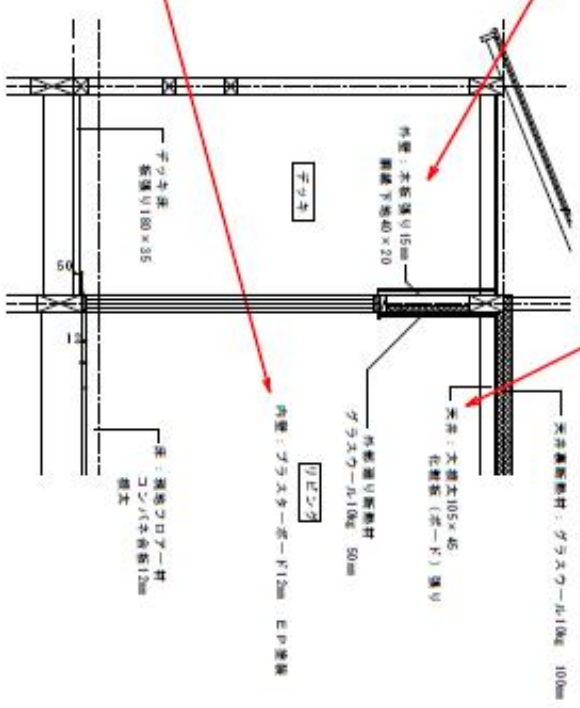
## 外壁



## 内装天井



## 内壁

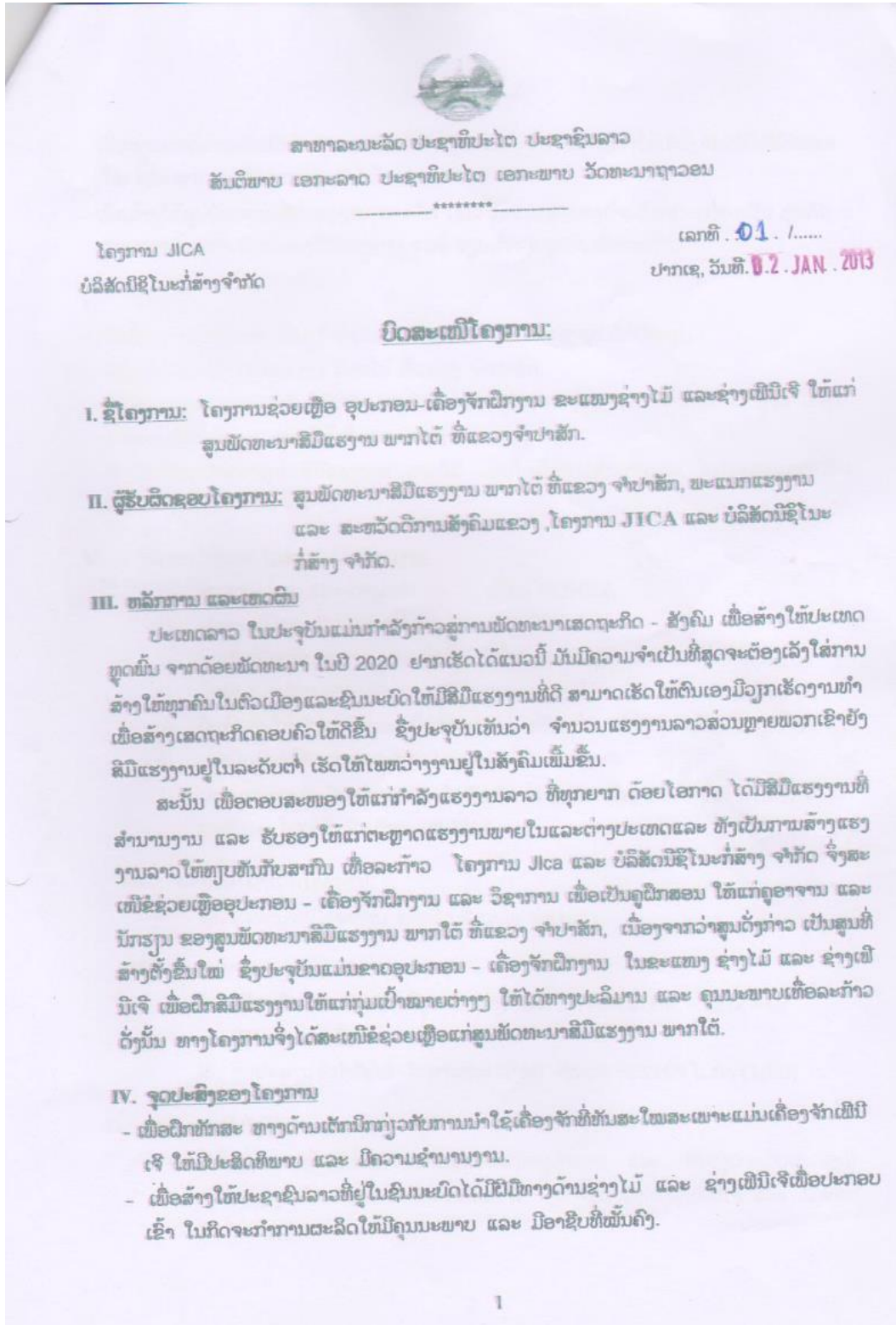




取得書類・申請書類・新聞記事・他

①チャンパサック県知事、労働社会福祉局長宛

本事業の実施、プレカット設備の設置、本事業実施に関わる機器・資材等輸入品の免税許可申請書



- ເພື່ອຖ່າຍທອດດ້ານເຕັກນິກໃນການຜະລິດເຄື່ອງເພີນີເຈີຕ່າງໆ ໂດຍການນຳໃຊ້ເຄື່ອງຈັກເພີນີເຈີທີ່ທັນສະໄໝ ແລະ ສາມາດເປັນອຸດສະຫະກຳໄດ້.
- ເພື່ອສ້າງໃຫ້ສູນພັດທະນາສີມືແຮງງານ ພາກໃຕ້ ມີຄວາມເຂັ້ມແຂງທາງດ້ານວິຊາການກາຍເປັນ ສູນຕົວແບບທາງດ້ານການພັດທະນາສີມືແຮງງານ ແລະ ທຽບເທົ່າກັບສາກົນເທື່ອລະກ້າວ.

**V. ເປົ້າໝາຍ:**

- ເລັ່ງໃສ່ປະກອບເຄື່ອງຈັກເພີນີເຈີ ຈຳນວນ 07 ຊຸດ ເພື່ອຝຶກສີມືແຮງງານໃຫ້ນັກຮຽນຂອງສູນພັດທະນາສີມືແຮງງານ ພາກໃຕ້ ທີ່ແຂວງ ຈຳປາສັກ.
- ເລັ່ງໃສ່ປະກອບອຸປະກອນຮັບໃຊ້ຕ່າງໆ ແລະ ວິຊາການຄູຝຶກ ຂອງໂຄງການ ຈຳນວນ 05 ຫ່ານ ໃຫ້ສູນພັດທະນາສີມືແຮງງານ ພາກໃຕ້ ທີ່ແຂວງ ຈຳປາສັກ.
- ເລັ່ງໃສ່ສ້າງຄູຝຶກຂອງສູນ ສີມືແຮງງານ ພາກໃຕ້ ເພື່ອໃຫ້ມີຄວາມຊຳນານງານ ໃນການສອນພາກທິດສະດີ ແລະ ພາກປະຕິບັດຕົວຈິງ.

**VI. ກິດຈະກຳ ແລະ ໄລຍະດຳເນີນໂຄງການ.**

- 1) ສຶກສາສະພາບ ແລະ ວາງແຜນ ເດືອນ 12 /2012.
- 2) ນຳສະເໜີໂຄງການເພື່ອຂໍອະນຸມັດ ເດືອນ 01/2013.
- 3) ນຳເຂົ້າເຄື່ອງຈັກຝຶກງານ ແລະ ຕິດຕັ້ງ ເດືອນ 01/2013.
- 4) ຝຶກອົບຮົມຄູຝຶກຂອງສູນພັດທະນາສີມືແຮງງານ ພາກໃຕ້ ເດືອນ 01/2013.
- 5) ຝຶກອົບຮົມໃຫ້ນັກຮຽນ ແລະ ເປົ້າໝາຍທົ່ວໄປ ເດືອນ 02 /2013 ຫາ ເດືອນ 06/2013.
- 6) ປະເມີນຜົນໄດ້ຮັບ ການປະຕິບັດໂຄງການ 07/2013.
- 7) ວາງແຜນການປະຕິບັດໂຄງການ ຝຶກອົບຮົມການຜະລິດເຄື່ອງເພີນີເຈີ ແລະ ການແກະສະຫຼັກໄມ້ ໄລຍະທີ 2 ເດືອນ 08/2013.

**VII. ສະຖານທີ່ດຳເນີນໂຄງການ.**

- ສູນພັດທະນາສີມືແຮງງານ ພາກໃຕ້ ທີ່ແຂວງ ຈຳປາສັກ

**VIII. ງົບປະມານ**

1. ເຄື່ອງຈັກທີ່ຈະປະກອບໃຫ້ສູນ ມີລະອຽດຕາມ INVOICE # IL – 1212 – 03 ທີ່ຕິດຄັດພ້ອມນີ້.
2. ງົບປະມານ ທີ່ນຳໃຊ້ເຂົ້າໃນການຊ່ວຍເຫຼືອມີ ຈຳນວນ 583.208 ໂດລາ ( USD)

**IX. ຄາດຄະເນຜົນໄດ້ຮັບ.**

- ຜູ້ເຂົ້າຮ່ວມການຝຶກອົບຮົມ ໂດຍສະເພາະແມ່ນຄູອາຈານ ແລະ ນັກຮຽນຈະມີຄວາມຊຳນານຊຳນານ ກ່ຽວກັບການໃຊ້ເຄື່ອງຈັກທີ່ທັນສະໄໝ ໃນການຜະລິດເຄື່ອງເພີນີເຈີ ແລະ ແກະສະຫຼັກໄມ້ຕ່າງໆ.

- ເຮັດໃຫ້ຜະລິດຕະພັນການສຶກສາ ກາຍເປັນເສດຖະກິດສິນຄ້າສິ່ງຂອກ ທາງພາຍໃນ ແລະ ຕ່າງປະເທດ ທັງເປັນການສ້າງໃຫ້ກຳລັງແຮງງານລາວ ມີອາຊີບ ທີ່ໝັ້ນຄົງ, ມີວຽກເຮັດງານທຳ ຢູ່ພາຍໃນທ້ອງຖິ່ນ ແລະ ຕ່າງປະເທດໄດ້ເປັນຢ່າງດີ.
- ສ້າງໃຫ້ຜູ້ທີ່ດ້ອຍໂອກາດໄດ້ເຂົ້າຝຶກສຶກສາແຮງງານຊ່າງໄມ້, ເພີ່ມເຈີ ແລະ ແກະສະຫຼັກໄມ້ຕ່າງໆ
- ສ້າງໃຫ້ສູນພັດທະນາສຶກສາແຮງງານ ພາກໄຕ້ ໄດ້ມີເຄື່ອງຈັກທີ່ທັນສະໄໝ ເພື່ອຮອງຮັບໃຫ້ແກ່ການຝຶກສຶກສາແຮງງານ ທີ່ໄດ້ທັງປະລິມານ ແລະ ຄຸນນະພາບ ທຽບເທົ່າກັບ ສາກົນ.


ປາກເຊ, ວັນທີ 01 / 01 / 2013

ຫົວໜ້າພະແນກແຮງງານ ແລະ  
ສະຫັວດດີການສັງຄົມຂອງຈຳປາສັກ

ຜູ້ອຳນວຍການ  
ສູນພັດທະນາສຶກສາແຮງງານພາກໄຕ້

ຜູ້ສະເໜີໂຄງການ

1022  
ທາງເທິງ 5-12 ວັດທະນະ  
ແຮງງານ ສູນພັດທະນາ  
ສຶກສາແຮງງານ  
ຈຳປາສັກ




西村豊昭

ບຸນທອນ ມາລາວິງ

ຄຳແປງ ປຸ່ງງວໍລະວິງ





③チャンパサック県知事の承諾書(日本語訳)及び感謝の盾

ラオス民主主義共和国  
平和 独立 民主主義 繁栄  
.....\*\*\*.....

チャンパサック県知事 No: 13/GN.CS

Pakse, 日付: 2013年1月4日

承認書

チャンパサック県知事

ラオス南部、チャンパサック県 Development Skill Centre  
JICA 及び西野工務店によるプロジェクト承認について  
.....

- JICA プロジェクトに必要な機械の輸入承認に関して、チャンパサック県労働社会福祉部門からの要求書, No. 0787 on 4 Jan 2013.

チャンパサック県は、下記4点を承認する:

- 1: JICA と西野工務店によるラオス南部チャンパサック県 Development Skill Centre への援助と技術者の提供。
- 2: 下記輸入される機械と材料の関税を免除するよう、チャンゴメック・バンタオ国境への連絡する:
  - プレカット機械 (7台)
  - 別紙記載の機器と材料
- 3: チャンパサック県労働社会福祉局は常に機械の使用状況を確認し、県に報告する。
- 4: この承認書は、記載の日付から有効とする。

チャンパサック知事





ໃບບັນທຶກກວດປ່ອຍສິນຄ້າ

L3

ອີງຕາມໃບແຈ້ງພາສີເປັນລາຍລະອຽດ, ສະບັບເລກທີ: 002717 ລົງວັນທີ: 14/1/2013  
 ໃນເວລາ: 13:47 ຂອງວັນທີ: 14/1/2013 ພວກເຮົາເຈົ້າໜ້າທີ່ພາສີ ດັ່ງນີ້ລາຍຊື່ລຸ່ມນີ້:

1. ບໍ. ສົງ ຫົວ  
 2. ບໍ. ວິໄນ ພະ ວາ  
 3. ....  
 4. ....

ຮູບການກວດກາ:  ບໍ່ກວດກາ  ກວດກາເອກະສານ  ໃຊ້ສະແກນເນີ  ກວດສິນຄ້າຕົວຈິງ  
 ໄດ້ກວດກາສິນຄ້າຂອງບໍລິສັດ: ສູນພັດທະນາລະດັບຊຸມຊົນ ໂດຍຊ່ອງໜ້າທ່ານ: ບໍ. ສົງ ຫົວ  
 ຢູ່ທີ່: ບໍ. 13 ບັນທຸກໃສ່ລິດຈຳນວນ: 03 ຄັນ, ໝາຍເລກທະບຽນ: 28-0297  
 29-9970  
 20-4844

ຜ່ານການກວດກາສິນຄ້າຕົວຈິງເຫັນວ່າ:

	ໝາຍເຫດ
<input type="checkbox"/> ເອກະສານປະກອບໃບແຈ້ງ	
<input checked="" type="checkbox"/> ຈຳນວນຫົບຫໍ່	① ເລື່ອງຈັກ ພ້ອມອຸປະກອນ ປະກອບ ມາ 2 ຄ.
<input type="checkbox"/> ເຄື່ອງໝາຍການຄ້າ	
<input checked="" type="checkbox"/> ຊະນິດສິນຄ້າ	
<input type="checkbox"/> ເລກລະຫັດສິນຄ້າ	
<input type="checkbox"/> ປະເທດຕົ້ນກຳເນີດ	
<input type="checkbox"/> ອື່ນໆ	
<input checked="" type="checkbox"/> ໃບແຈ້ງພາສີເປັນລາຍລະອຽດ	



- ການກວດກາສິນຄ້າໄດ້ສິ້ນສຸດລົງໃນເວລາ: 14:47 ຂອງວັນທີ: 14/1/2013 ພ້ອມ  
 ດຽວກັນ ນັ້ນກໍໄດ້ປົກຜ້າບັດ  ບໍ່ໄດ້ປົກຜ້າບັດ  ປົກຜ້າບັດໝົບກົວ  ຍັງຍືນວ່າຜົນການກວດກາສິນຄ້າ  
 ຖືກຕ້ອງຕາມການແຈ້ງໃນເບື້ອງຕົ້ນ.


ດ່ານພາສີ: 14/1/2013  
 (ພະນັກງານກວດກາສິນຄ້າ)  
 ຊື່ ແລະ ລາຍເຊັນ

ໝາຍເຫດ:  
 ຮັບໄດ້  
 ຮັບບໍ່ໄດ້ (ກວດກາຄືນ)  
 ຄຳເຕືອນ: ເມື່ອຂົນສົນຄ້າຂຶ້ນລິດເປັນທີ່ຮຽບຮ້ອຍແລ້ວ ຕ້ອງຢູ່ໃນການຄວບຄຸມຂອງເຈົ້າໜ້າທີ່ພາສີ  
 ເພື່ອລໍຖ້າການຊຳລະສະສາງ ແລະ ໄດ້ຮັບອະນຸຍາດຈາກຄະນະດ່ານເສຍກ່ອນຈຶ່ງປ່ອຍສິນຄ້າອອກຈາກສາງໄດ້.



⑤ 関税免除書類設備

 ໂປຣແຈັງພາສີເປັນລາຍລະອຽດ ASEAN CUSTOMS DECLARATION DOCUMENT		1. ລະຫວ່າງໃບສະຈັງຂາສີ <b>IM of declarant</b>		໓. ລະຫວ່າງຕໍາແໜ່ງພາສີ / CUSTOMS OFFICE OF LODGEMENT <b>004304</b>		໑໔/໐1/2013	
2. ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / Exporter / Consignor <b>999999999</b>		3. ລະຫວ່າງສະຈັງຂາສີ <b>01-01/3</b>		4. ລະຫວ່າງໃບສະຈັງຂາສີ / Customs reference number <b>07 ຊຸດ</b>		໗. ລະຫວ່າງເລກສະຈັງຂາສີ / Declaration reference number <b>2013 #33</b>	
8. ຜູ້ນຳເຂົ້າ / Importer / Consignee <b>ສູນພັດທະນາສາມັນແຮງພາກໄຕ້</b>		9. ການເລກໃບສົ່ງສິນຄ້າ / Cargo manifest reference <b>໑໔/໐1/2013</b>		<b>ນ. ແກ້ວດວງຈັນ ສີທາວົງ</b>			
14. ຜູ້ສະຈັງຂາສີ ທີ່ຕັ້ງຖານສິນຄ້າ <b>ບໍລິສັດ ລາວພັດທະນາສາມັນສິງ ສາຂາແຂວງ ຈຳປາສັກ</b>		15. ບໍລິເວນສະຈັງຂາສີ / Country of exportation <b>ໄທ</b>		16. ການສະໜອງເສດຖະກິດ / C.E code <b>TH</b>		17. ບໍລິເວນເຂດຕັ້ງຖານສິນຄ້າ / C.O code <b>LA</b>	
18. ບໍລິເວນເຮັດສິນຄ້າ / Country of origin / Code <b>ຍີ່ປຸ່ນ</b>		19. ຜູ້ສະໜອງສິນຄ້າ / Terms of delivery <b>CIF</b>		17. ບໍລິເວນເຂດຕັ້ງຖານສິນຄ້າ / Country of goods <b>ລາວ</b>			
21. ລະຫວ່າງສະຈັງຂາສີ ທີ່ຕັ້ງຖານສິນຄ້າ <b>LA</b>		22. ສະຫຼຸບເງິນໃນການສະຈັງຂາສີ / ລາຄາສິນຄ້າ <b>48,244.00</b>		23. ອັດຕາແລກປ່ຽນ / Exchange rate <b>8,005.00</b>		24. ສິນຄ້າທີ່ສະຈັງຂາສີ / Nature of trade <b>01 01</b>	
25. ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / Mode of transport <b>3 ທາງບົກ</b>		27. ບ່ອນຕັ້ງຖານສິນຄ້າ / ສິນຄ້າ <b>ດ້ານອັງເກດ R4C10</b>		28. ຂໍ້ມູນການທຸລະກິດ / ລາຍ ຈ່າຍທຸລະກິດ / Financial and banking data			
29. ຕຳແໜ່ງໃບສະຈັງຂາສີ / ຕຳແໜ່ງ <b>R4C10</b>		30. ບ່ອນຕັ້ງຖານສິນຄ້າ / Location of goods <b>OTHS</b>					

31. ຕິດຕາມລາຍລະອຽດ ຂອງ ສິນຄ້າທີ່ສະຈັງຂາສີ ຈຸດສິນຄ້າເລກທີ: <b>7 ຊຸດ</b>		32. ລະຫວ່າງສິນຄ້າຕາມເມັດ <b>໑</b>		33. ລະຫວ່າງສິນຄ້າ Commodity Tariff Code (AHTN) <b>82051000</b>			
ຈຳນວນສິນຄ້າທີ່ສະຈັງຂາສີ <b>- ເຄື່ອງຈັກພ້ອມອຸປະກອນປະກອບ</b>		34. ບໍລິເວນເຮັດສິນຄ້າ / C.O code <b>ຍີ່ປຸ່ນ JP</b>		35. ນ້ຳໜັກລວມ / G.W (Kg) <b>10,644.00</b>		36. ການໄດ້ສິດສິດສະເພາະ / Preference	
ລາຄາສິນຄ້າ <b>- ເຄື່ອງຈັກພ້ອມອຸປະກອນປະກອບ</b>		37. ລະຫວ່າງສະຈັງຂາສີ / Procedure code <b>4000 470</b>		38. ນ້ຳໜັກລຽບ / N.W (Kg) <b>9,186.20</b>		39. ບັດປະຈຸບັນ / Quota / License	
40. ໃບສະຈັງຂາສີກ່ອນສະຈັງຂາສີ / Previous customs document / Summary declaration							
44. ຂໍ້ມູນອື່ນໆ <b>ຂໍ້ຕົກລົງຂອງທ່ານເຈົ້າແຂວງ:13/ຈຂ.ຈສ:4.01.13</b>		41. ບໍລິເວນເພີ່ມເຕີມ / Supplementary duty <b>7.00 ເຄື່ອງ</b>		42. ລາຄາສິນຄ້າ / Invoice value <b>48,244.00</b>		43. ບັດປະຈຸບັນ / Val. code <b>0</b>	
		45. ບຸນຄ່າປັບປຸງ / Adjustment <b>0.00</b>		45. ການປັບປຸງຄ່າສິນຄ້າ <b>386,193,250 (LAK)</b>		46. ລາຄາສິນຄ້າ <b>6,892.00 ຕື້ ເຄື່ອງ</b>	

47. ການສະຈັງຂາສີ ສາກທຳມະດາ ແລະ ບັນດາສິນຄ້າທີ່ສະຈັງຂາສີ Collection of duties and taxes	ປະເພດຄ່າສະຈັງຂາສີ / ສາກທຳມະດາ / Type of duty-tax	ຖານສະຈັງຂາສີ / ຕັ້ງຖານສິນຄ້າ / Calculation base	ອັດຕາ / ອັດຕາ / Rate	ຄ່າສະຈັງຂາສີ / ຄ່າສະຈັງຂາສີ / Amount	ເສັ້ນ / ເສັ້ນ / MP	48. ການລ່າງຄ່າສະຈັງຂາສີ / ຄ່າສະຈັງຂາສີ / Delated payment of duty / tax / fee 49. ສະຖານພາສີ / ສະຖານພາສີ / Identification of customs warehouse
	ຄ່າສະຈັງຂາສີ / ຄ່າສະຈັງຂາສີ / Duty	<b>386,193,250</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
	ເສັ້ນ / ເສັ້ນ / Cons. tax	<b>405,502,950</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
	ເສັ້ນ / ເສັ້ນ / VAT	<b>405,502,950</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
	ເສັ້ນ / ເສັ້ນ / Profit tax	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>ລວມ / Total:</b>						

47. ການລວມອັດຕາສະຈັງຂາສີ-ອາກອນ ແລະ ບັນດາສິນຄ້າທີ່ສະຈັງຂາສີ Total amount of Customs duties and taxes	ປະເພດຄ່າສະຈັງຂາສີ-ອາກອນ / ສາກທຳມະດາ / Type of duty / tax	ຄ່າສະຈັງຂາສີ-ອາກອນທີ່ຈະຕ້ອງຈ່າຍລ່າງ / ຄ່າສະຈັງຂາສີ-ອາກອນທີ່ຈະຕ້ອງຈ່າຍລ່າງ / Duties and taxes collected		50. ລາຄາສະຈັງຂາສີ / ລາຄາສະຈັງຂາສີ / Valuation amount (LAK) <b>386,193,250</b>	
	ຄ່າສະຈັງຂາສີ / ຄ່າສະຈັງຂາສີ / Duty	<b>0</b>	<b>0</b>		22. ລາຄາສະຈັງຂາສີ / ລາຄາສະຈັງຂາສີ / Total invoiced amount (LAK) <b>0</b>
	ເສັ້ນ / ເສັ້ນ / Consumption tax	<b>0</b>	<b>0</b>		ຄ່າສະຈັງຂາສີທີ່ໄດ້ຈ່າຍຫຼືຈະຕ້ອງຈ່າຍ / ຄ່າສະຈັງຂາສີທີ່ໄດ້ຈ່າຍຫຼືຈະຕ້ອງຈ່າຍ / Freight paid or payable (LAK) <b>0</b>
	ເສັ້ນ / ເສັ້ນ / VAT	<b>0</b>	<b>0</b>		ຄ່າປະກັນໄພ / ຄ່າປະກັນໄພ / Insurance costs (LAK) <b>0</b>
	ເສັ້ນ / ເສັ້ນ / Profit tax	<b>0</b>	<b>0</b>		ຄ່າອື່ນໆ / ຄ່າອື່ນໆ / Other charges (LAK) <b>0</b>
<b>ລວມລ່າງ / Total amount:</b>					

54. ການຢັ້ງຢືນ / Authentication ຂໍ້ມູນທີ່ສະຈັງຂາສີ ຈຳນວນສິນຄ້າທີ່ສະຈັງຂາສີ ໃນ ໃບສະຈັງຂາສີ ນີ້ ຖືກສະຈັງຂາສີ ໃນ ບັນດາສະຖານພາສີ ທີ່ກຳນົດ ຂໍ້ມູນນີ້ ສະແດງໃຫ້ເຫັນວ່າ ຂໍ້ມູນທີ່ສະຈັງຂາສີ ຈຳນວນສິນຄ້າທີ່ສະຈັງຂາສີ ນີ້ ຖືກສະຈັງຂາສີ ໃນ ບັນດາສະຖານພາສີ ທີ່ກຳນົດ ໃນ ໃບສະຈັງຂາສີ ນີ້ ຖືກສະຈັງຂາສີ ໃນ ບັນດາສະຖານພາສີ ທີ່ກຳນົດ		ສະຖານພາສີ / ສະຖານພາສີ / Place <b>ສູນພັດທະນາສາມັນແຮງພາກໄຕ້</b>		ວັນທີ / ວັນທີ / Date <b>14/01/2013</b>	
ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / Name of declarant <b>ສູນພັດທະນາສາມັນແຮງພາກໄຕ້</b>		ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / Signature <b>ສູນພັດທະນາສາມັນແຮງພາກໄຕ້</b>		ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / Name <b>ສູນພັດທະນາສາມັນແຮງພາກໄຕ້</b>	
ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / Name <b>ສູນພັດທະນາສາມັນແຮງພາກໄຕ້</b>		ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / Signature <b>ສູນພັດທະນາສາມັນແຮງພາກໄຕ້</b>		ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / ຜູ້ສະຈັງຂາສີ / Name <b>ສູນພັດທະນາສາມັນແຮງພາກໄຕ້</b>	



⑥ 建築許可申請書(チャンパサック県文化情報局)

ເມັດ 188  
ວັນທີ 14/11/13

**ສາທາລະນະລັດ ປະຊາທິປະໄຕ ປະຊາຊົນລາວ**

**ສັນຕິພາບ ເອກະລາດ ປະຊາທິປະໄຕ ເອກະພາບ ວັດທະນາຖາວອນ**

\*\*\*

**ໃບສະເໜີ** ເລກທີ: 02.....

ວັນທີ: 14/11/13

**ຮຽນ:** ທ່ານຫົວໜ້າພະແນກຖະແຫຼງຂ່າວ - ວັດທະນະທຳ ແລະ ທ່ອງທ່ຽວ ແຂວງຈຳປາສັກ


**ເລື່ອງ:** ຂໍອະນຸຍາດສ້າງເຮືອນຕົວແບບ (ເຮືອນທົດລອງ) ຢູ່ທ່າສາລາຄຳ

- ອີງຕາມການປະສານພົວພັນລະຫວ່າງ ບໍລິສັດ ນິຊິໂນະກໍ່ສ້າງຈຳກັດ ກັບ ບໍລິສັດ ດວງດີກໍ່ສ້າງ ເຊິ່ງເປັນເຈົ້າຂອງສຳປະທານສະຖານທີ່ດັ່ງກ່າວວ່າດ້ວຍການສ້າງເຮືອນຕົວແບບເຊິ່ງແມ່ນເຮືອນໄມ້ ເພື່ອເປັນການປະຊາສຳພັນໃຫ້ຄົນທົ່ວໄປໄດ້ເບິ່ງໄດ້ຊົມຄວາມສວຍງາມຂອງເຮືອນໄມ້ແບບລາວ ໂດຍການຊີ້ນຳຈາກບໍລິສັດນິຊິໂນະກໍ່ສ້າງຈຳກັດຈາດປະເທດຍີ່ປຸ່ນ.
- ທັງສອງຝ່າຍລະຫວ່າງ ບໍລິສັດດວງດີກໍ່ສ້າງ ແລະ ບໍລິສັດນິຊິໂນະກໍ່ສ້າງຈຳກັດ ຈຶ່ງໄດ້ສ້າງສັນຍາຮ່ວມກັນເປັນໄລຍະເວລາ 4 ເດືອນ, ນັບແຕ່ວັນທີ 16/11/13
- ສ່ວນລາຍລະອຽດຕ່າງໆແມ່ນລະບຸໄວ້ໃນສັນຍາທີ່ຕິດຄັດມາພ້ອມ

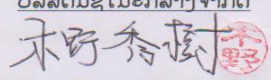
ດັ່ງນັ້ນຈຶ່ງຂໍຖືເປັນກຽດຮຽນສະເໜີມາຍັງທ່ານການຈັດຕັ້ງທີ່ກ່ຽວຂ້ອງແຕ່ລະຂັ້ນເພື່ອພິຈາລະນາແກ້ໄຂຕາມຄວາມເໝາະສົມດ້ວຍ.

**ຫົວໜ້າພະແນກຖະແຫຼງຂ່າວ** **ຜູ້ສະເໜີ**

- ວັດທະນະທຳ ແລະ ທ່ອງທ່ຽວ ບໍລິສັດນິຊິໂນະກໍ່ສ້າງຈຳກັດ



**ບົວທອງ ສຸວັນນະສານ**




+ ການປະສານຂອງຂະແໜງວັດທະນະທຳ ກັບ ບໍລິສັດນິຊີໂນຍ ກໍ່ສ້າງຈຳກັດ ກ່ຽວ  
ກັບການສ້າງເຮືອນຕົວແບບຢູ່ທ່າສາລາຄຳ.

- ການສ້າງເຮືອນດັ່ງກ່າວແມ່ນມີໄລຍະເວລາແຕ່ 4 ເດືອນ. ຈຸດປະສົງຂອງບໍລິສັດດັ່ງ  
ກ່າວ ໃນການສ້າງເຮືອນຕົວແບບມີດັ່ງນີ້:

  1. ແມ່ນການໂຄສະນາບຸກຈິດສຳນຶກໃຫ້ຄົນຮູ້ຈັກນຳໃຊ້ໄມ້ໃຫ້ເກີດປະໂຫຍດສູງສຸດ, ໃຊ້  
ໄມ້ໃຫ້ຄຸ້ນຄ່າ, ໃຊ້ໄມ້ໃຫ້ໝົດ.
  2. ສ້າງຄຳນິຍົມໃຫ້ຄົນເຫັນຄຸນຄ່າຂອງເຮືອນໄມ້, ໃຫ້ຄົນທັນມານິຍົມຊົມໃຊ້ເຮືອນໄມ້
  3. ຖ້າສັງຄົມ ຄົນມີຄວາມສົນໃຈ ບໍລິສັດສາມາດສ້າງ ແລະ ຈຳໜ່າຍໃຫ້ໃນລາຄາທີ່  
ເໝາະສົມ.
  4. ເຫັນວ່າເປັນການໂຄສະນາຂອງບໍລິສັດ ໃນການເຮັດຈຳໜ່າຍເຮືອນສາມາດບຸກໂຄ  
ສະນາໄດ້.

ຫົວໜ້າຂະແໜງວັດທະນະທຳ



**ສາທາລະນະລັດ ປະຊາທິປະໄຕ ປະຊາຊົນລາວ**  
**ສັນຕິພາບ ເອກະລາດ ປະຊາທິປະໄຕ ເອກະພາບ ວັດທະນາຖາວອນ**

\*\*\*\*\*

**ແຜນການຕິດຕັ້ງເຄື່ອງຈັກຕັດໄມ້**

ຈຸດປະສົງແມ່ນເພື່ອເຜີຍແຜ່ການນຳໃຊ້ເຄື່ອງຈັກຕັດໄມ້ໃນການກໍ່ສ້າງເຮືອນໄມ້ໃນລາວ:

1. ເພື່ອປະສິດທິຜົນໃນການນຳໃຊ້ຊັບພະຍາກອນໄມ້ຢູ່ ສປປ ລາວ
2. ເພື່ອເປັນການຝຶກອົບຮົມແລະການຈ້າງງານທີ່ເໝາະສົມໃຫ້ກັບຜູ້ທີ່ມີທັກສະໃນການນຳໃຊ້ເຄື່ອງຈັກຕັດໄມ້ ແລະ ລວມເຖິງການພັດທະນາອຸດສະຫະກຳອີກດ້ວຍ.
3. ເພື່ອເປັນການເຜີຍແຜ່ເຮືອນໄມ້ໃຫ້ເປັນທີ່ນິຍົມໃນ ສປປ ລາວ

ເດືອນມັງກອນ 2013 ຫາ ເດືອນມີນາ 2013

ບໍລິສັດ ມິຊິໂນະ ກໍ່ສ້າງ (ເອີ້ນວ່າເປັນເຈົ້າຂອງ, ນັບຈາກນີ້) ຈະຕິດຕັ້ງເຄື່ອງຈັກທີ່ເອີ້ນວ່າຈັກຕັດໄມ້ທີ່ທັນສະໄໝໃນຂົງເຂດບໍລິເວນສູນພັດທະນາສີມີແຮງງານ (ເອີ້ນວ່າຜູ້ເຊົ່າ, ນັບຈາກນີ້) ເພື່ອປະເມີນປະສິດທິພາບຂອງການນຳໃຊ້ໄມ້ຢູ່ລາວກັບເຄື່ອງຈັກນີ້. ໃນຊ່ວງໄລຍະນີ້ທາງເຈົ້າຂອງເຄື່ອງຈັກຈະສາມາດຮູ້ການເຮັດວຽກແລະທັກສະຂອງເຄື່ອງຈັກເພື່ອໃຫ້ແນ່ໃຈວ່າຜູ້ເຊົ່າຈະສາມາດເຮັດເຮືອນໄມ້ໃຫ້ກັບບຸກຄົນທີ່ເລືອກກໍ່ສ້າງໂດຍຜູ້ເຊົ່າ.

ເດືອນ ເມສາ ປີ 2013 ຫາ ເດືອນ ມີນາ ປີ 2014

ຖ້າໄດ້ຮັບການຍິນຍັ້ນວ່າການໃຊ້ເຄື່ອງຈັກນີ້ມີຜົນປະໂຫຍດຕໍ່ການຜະລິດໄມ້, ເຄື່ອງຈັກເຫຼົ່ານີ້ຈະໄດ້ມອບໃຫ້ຜູ້ເຊົ່າຊົມໃຊ້ລ້າໆ. ຜູ້ເປັນເຈົ້າຂອງແລະຜູ້ເຊົ່າຈະວາງແຜນການຄຸ້ມຄອງ ແລະ ວາງຫລັກສູດການຝຶກອົບຮົມທີ່ຈະຮຽນວິທີການນຳໃຊ້ເຄື່ອງຈັກໃນແຕ່ລະປີ. ອີງຕາມແຜນການນີ້ ຜູ້ເປັນເຈົ້າຂອງແລະຜູ້ເຊົ່າຈະເຮັດທຸລະກິດໄປພ້ອມໆກັນ, ເພື່ອຈຸດປະສົງໃຫ້ການນຳໃຊ້ເຄື່ອງຈັກນີ້ເຕັມຮູບແບບລະເກີດປະໂຫຍດກັບສອງຝ່າຍ.

ເດືອນ ເມສາ ປີ 2014 ເປັນຕົ້ນໄປ

ຖ້າການນໍາໃຊ້ເຄື່ອງຈັກເຕັມຮູບແບບທາກມີຄວາມເຊື່ອຖືໄດ້, ຜູ້ເປັນເຈົ້າຂອງແລະຜູ້ເຊົ່າຈະເລີ່ມເຂົ້າສູ່ການຕົກລົງທຸລະກິດແບບພັນທະມິດ ແລະ ເລີ່ມດໍາເນີນການເຮັດທຸລະກິດ. ໃນກໍລະນີຖ້າຫາກວ່າທາງບໍລິສັດນິຊີໂນະ ແລະ ສູນພັດທະນາສີມີແຮງງານ ທາກມີຄວາມເຫັນດີທີ່ຈະເຮັດທຸລະກິດຮ່ວມກັນຫຼືມີການຮ່ວມກັນ, ບໍລິສັດຈະໃຫ້ຊົມໃຊ້ເຄື່ອງຈັກທີ່ຕິດຕັ້ງໄວ້ແລ້ວໂດຍບໍ່ຄິດໄລ່ຄ່າເຊົ່າໃດໆ. ສ່ວນສັນຍາການນໍາໃຊ້ແມ່ນອີງຕາມການຕົກລົງກັນຂອງທັງສອງຝ່າຍ. ໃນນີ້ໝາຍຄວາມວ່າບໍລິສັດ ນິຊີໂນະ ຈະເປັນເຈົ້າຂອງທຸລະກິດ.

ຈາກຫຼັກຖານການຕົກລົງລະຫວ່າງເຈົ້າຂອງແລະຜູ້ເຊົ່າ, ສັນຍາສອງສະບັບໄດ້ຖືກສ້າງຂຶ້ນ. ເມື່ອລົງນາມເຊັນສາຍານີ້ ເຈົ້າຂອງແລະຜູ້ເຊົ່າຈະເກັບສັນຍານີ້ໄວ້ຄົນລະສະບັບ.

## 日本語訳

### プレカット設備運用計画覚書（案）

ラオス共和国におけるプレカット及び木造建築普及の目的

- ①ラオス国における木材資源の有効活用
- ②プレカット技術の技術者育成による雇用の創出と産業の育成
- ③木造住宅の普及

2013年1月～2013年3月

甲(㈱西野工務店：以下甲)が保有する半自動プレカット設備を乙(Southern Skill Development Center：以下乙)の保有する施設に設置し、ラオス共和国における半自動プレカット設備による木材の有効活用の可能性を検証する。

その間、半自動プレカット設備の操作、木造建築技術を乙の選択する人員に技術指導する。

2013年4月～2014年3月

先の検証にて、木材の有効活用が確認された場合、必要とする半自動プレカット設備をその後も無償貸与した上で、一年間の運営・教育カリキュラム等を甲乙双方で計画。その計画を基に半自動プレカット設備の本格稼働に向けた事業を実施する。

2014年4月～

プレカット設備の本格稼働が実現した場合、甲・乙が業務提携をおこない事業を開始する。

その際は、設置済みの半自動プレカット設備もしくは自動プレカット設備を業務提携書に記載された期間、甲が乙に無償貸与又は無償供与する。

尚、事業主体は甲とする。

本プレカット設備運用計画覚書の締結を証するため、本書二通作成し、両当事者それぞれ記名捺印の上、各一通を保有する。

ラオス人民民主共和国  
プレカット工法を用いた木造住宅建築技術の普及事業  
協議議事録

Oji paper Group Oji South Lao Plantation Forest Co,Ltd.、(株)西野工務店、デベックス日本支社、K T 1 (株)は、標記の事業について協議し、ラオス人民共和国において、下記の項目で連携してその推進に努めることとした。

記

【目的】

- ①木材資源の有効活用
- ②プレカット技術の技術者育成による雇用の創出と産業の育成
- ③プレカット工法による木造建築の普及
- ④プレカット建材、建具等の普及

【連携内容】

- ①本事業における調査を連携して実施する。
- ②本事業の推進に協力する。
- ③Oji paper Group Oji South Lao Plantation Forest Co,Ltd. は、本事業に対して優先的に木材を提供する。
- ④将来的には原木調達のために、日本の森林管理技術を導入。木造住宅建築に適した原木の植林を連携して実施することで、森林保全のサイクルを構築する。

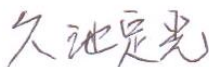
本議事録の内容を証するため本書を作成し、当事者それぞれ記名捺印の上、各一通を保有する。

2013年3月24日

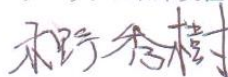
Oji paper Group Oji South Lao Plantation Forest Co,Ltd.、



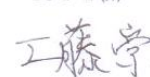
(株)西野工務店



デベックス日本支社



K T 1 (株)





# ラオスで住宅工法普及

プレカット工法に定評がある西野工務店(若狭町)は、人口の増加に伴い住宅供給の面で悩む東南アジアのラオスで木造住宅建築技術の普及に努めている。同社の久池定光専務取締役(50)は「培ってきた技術で問題を解決し、相互利益を分け合える関係を築きたい」と話している。(角野峻也)

## 木造建築 若狭の西野工務店



一九七五年に創業。半自動プレカット工法を用いて二十年以上、県内で木造住宅を建ててきた。半自動プレカット工法とは、従来は職人の手で打っていた部材加工を機械を用いて切断しておき、現場で組み立てる工法を



●モデルハウスを建設するラオスの日本の作業員ら。●部材の組み立てを学ぶ作業員ら。いざれもラオスのパクセ(三宅工務店提供)



## 若い世代 技術習得に意欲

指す。この手法を導入することにより、工期短縮やコストの減少、技術者不足を補うことができるという。同社は昨年十二月に外務省の政府開発援助(O D A)を活用した中小企業の海外展開支援事業に採択。一月からは現地に入り、半自動プレカット工法が現地で使われるかどうかを調べている。南部のパクセにはモデルハウス一棟も建設した。ラオスは森林資源が豊富でありながら、ダム開発と乱伐の影響で森林面積が減少している。もともと木造住宅が普及していたが、木材価格の高騰やシロアリ被害の広がりなどで、れんがや石積みなどの家がなくなっている関係で、①低価格②短工期③シロアリ対策の三拍子がそろった木造住宅には、潜在的な需要があるという。現地ではラオス人五人も雇用。自社の強みである「職人も管理者も全て自前」という人的資源を生かし、日本から持ち込んだ木材加工機械の扱い方や部材の組み立て方などを一から教えている。

「モデルハウスでの建設を始めて二、三日で、現地の人の見る目が変わった」と久池専務取締役。若い世代が日本の建築技術を吸収しようとする意欲が強くなったと手応えを話す。調査後は、本格的にラオスで木造住宅の普及に努め、今後はラオスを拠点にタイなど周辺国にも事業を展開していきたいと考える。久池専務取締役は「今後は現地の人の雇用も増やし、将来的には収益の柱の一つにしたい」と期待を寄せる。

【福井新聞】

## JICA・海外展開支援事業 西野工務店(若狭)を選出 ラオスで木造建築普及へ

国際協力機構(JICA)北陸は26日、JICAが本年度実施する「政府開発援助(O D A)を活用した中小企業の海外展開支援事業」の対象事業として50件を発表した。本県からは、西野工務店(本社若狭町三宅、西野左武朗社長)がラオスで取り組むプレカット工法を用いた木造建築普及事業が選ばれた。

海外展開支援事業は、日本の中小企業の技術をもとに途上国発展に生かしてもらおうと、外務省がJICAに委託して初めて実施。▽ニーズ調査▽案件化調査▽途上国への普及事業の3部門で事業計画を募った。3部門に全国から169件が集まり、経済発展に役立つことや実現性などの観点で審査した。

事業採択を受け西野工務店は、本年度中に最大5千万円の支援を受けることができる。今後現地で、住宅の外装材を寸法通りに事前切断するプレカット工法を普及させることができるかを調査。実際に住宅施工も手掛り、人材育成など本格普及へ向けた土台作りに取り組む。

●いざい短信

●正月用和菓子セット  
きょうから販売 和菓子



# 若狭町の西野工務店 ODA事業に採択

## 木造住宅ラオスで普及へ



モデルハウスを建設するラオスと日本の作業員ら「いずれもラオス人民民主共和国のバクセで(西野工務店提供)



ラオスで建築技術を伝授する日本の作業員ら

プレカット工法に定評がある西野工務店(若狭町)は、人口の増加に伴い住宅供給の面で悩む東南アジアのラオスで木造住宅建築技術の普及に努めている。同社の久池定光専務(左)は「増ってきた技術で問題を解決し、相互利益を分け合える」と話断しておき、現場で組み立てる工法を指す。うかを調べている。南(若狭町)は、人口の一九七五(昭和五〇)年に創業。半自動プレカット工法を用い、コストの減少、技術者不足を補うことができ、ラオスは森林資源が豊富でありながら、△開発と乱伐の影響で森林面積が減少している。もともと木造住宅に採択。一材価格の高騰やシロアリの被害の広がりなど、半自動プレカット工法で、れんがや石積みなどの

### 「現地雇用増やし収益柱に」

家がなくなっている関係で、①低価格②短期③シロアリ対策の三拍子がそろった木造住宅には、潜在的な需要があるという。現地ではラオス人五人も雇用。自社の強みである「職人も管理者も全て自前」という人的資源を生かし、日本から持ち込んだ木材加工機械の扱い方や部材の組み立て方などを一から教えている。「モデルハウスでの建設を始めて、三日で、現地の人の見る目が変わった」と久池専務取締役。「若い世代が日本の建築技術を吸収しようとする意欲が高まった」と手応えを話す。

調査後は、本格的にラオスで木造住宅の普及に努め、今後はラオスを拠点にタイなど周辺国にも事業を展開していきたい考え。

久池専務は「今後は現地の人の雇用も増やし、将来的には収益の柱の一つにしたい」と期待を寄せる。

(角野峻也)



# 水先案内人



## ラオスに木造建築技術を

西野工務店 代表取締役

西野 左武朗氏



西野工務店（荻原町三宅）は、外務省を通じた「平成24年度政府開発援助海外経済協力事業委託による・途上国政府への普及事業」に採択され、東南アジアのラオスへの木造建築技術普及に向けた取組みに着手した。その狙いや今後について、同社の西野左武朗代表取締役役を伺った。

◆事業展開のきっかけは  
「当初は東日本大震災発生後、地元業者への支援を行おうと構築していたが、その際協力をいただいていたアベックス社（本社・米国の日本支社から発展途上国の支援に向けた提案があり、それも一つのあり方と考えて普及事業に今回のプロジェクトを提案した）」  
◆具体的な活動は

ある。しかし、堅木は高価であることから、国民にとって木造住宅は手の出せないものになっていく。そこで、現地で軟木を用いた住宅を提供できないかと考え、プレカット機械の搬入や職業訓練校での研修、モデルハウスの建築などを進めている。「写真下」

◆現地での反応は  
「元来、日本製のイメージが良

「昨年末に探検を受けてから、ラオスやタイに社員を派遣して住宅事情を調査した。その中で、現地の木造建築では、マイニャンなど堅木が使われる一方、マンなどの軟木は有効に使われていないことが分かった。それは軟木がシロアリに弱い点など、現地が持っているイメージに原因がある。しかし、堅木は高価である

いことに加え、現場でも安全対策をはじめとする日本では当たり前な要素が珍しく、評判になってきているようだ。建築途中のモデル住宅を見て、感力を申し出る地元企業も数多い」  
◆今後について  
「この普及事業の成果を含め本格的に進めたい。軟木へのイメージ払拭や、技術伝承の方法など課題もあるが、すべてを「から教える」という点でやりがいも大きい。地元で安価で性能の高い住宅が提供できるよう、力を尽くしたい」

## 軟木用いた住宅提供図る



## 参考文献一覧

### WEB

団体名	Web Site
外務省	<a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/laos/index.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/laos/index.html</a>
JICA(独立行政法人国際協力機構)	<a href="http://www.jica.go.jp/laos/index.html">http://www.jica.go.jp/laos/index.html</a>
JETRO(独立行政法人日本貿易振興機構)	<a href="http://www.jetro.go.jp/world/asia/la/">http://www.jetro.go.jp/world/asia/la/</a>
独立行政法人中小企業基盤整備機構	<a href="http://www.smrj.go.jp/keiei/kokurepo/index.html">http://www.smrj.go.jp/keiei/kokurepo/index.html</a>
アジア経済研究所	<a href="http://www.ide.go.jp/Japanese/index.html">http://www.ide.go.jp/Japanese/index.html</a>
国際機関日本アセアンセンター	<a href="https://www.asean.or.jp/ja/asean/known/country/laos/invest">https://www.asean.or.jp/ja/asean/known/country/laos/invest</a>
財団法人海外職業訓練協会	<a href="http://www.ovta.or.jp/info/asia/laos/index.html">http://www.ovta.or.jp/info/asia/laos/index.html</a>
アジア障害者を支援する会	<a href="http://www.addp.jp/">http://www.addp.jp/</a>
国際協力 NGO IV - JAPAN	<a href="http://www6.ocn.ne.jp/~iv-japan/index.html">http://www6.ocn.ne.jp/~iv-japan/index.html</a>
一般社団法人海外環境協力センター	<a href="http://www.oecc.or.jp/">http://www.oecc.or.jp/</a>
公益財団法人国際金融情報センター	<a href="http://www.jcif.or.jp/report/world.html#a_o">http://www.jcif.or.jp/report/world.html#a_o</a>
ADB (アジア開発銀行)	<a href="http://www.adb.org/">http://www.adb.org/</a>
MPI (ラオス計画投資省)	<a href="http://www.nsc.gov.la/">http://www.nsc.gov.la/</a>
MIC (ラオス工業・商業省)	<a href="http://www.laocci.com/">http://www.laocci.com/</a>
ラオス National Assembly	<a href="http://www.na.gov.la/">http://www.na.gov.la/</a>
Vientiane Times	<a href="http://www.vientianetimes.org.la/Constitution.htm">http://www.vientianetimes.org.la/Constitution.htm</a>
Exchange-rates.org	<a href="http://ja.exchange-rates.org/">http://ja.exchange-rates.org/</a>

書籍等

番号	資料の名称	発行機関	発行年
1	ラオス経済の基礎知識	鈴木基義著、JETRO	2009
2	ラオス人民改革党第9回大会と今後の発展戦略	アジア経済研究所、JETRO	2012
3	ラオス投資セミナー	日本アセアンセンター ラオス計画投資省	2011
4	ラオス投資ガイド	鈴木基義著 日本アセアンセンター	2009
5	ラオスの投資環境	国際協力銀行	2007
6	投資ガイドブック-カンボジア王国、ラオス人民民主共和国	三菱東京UFJ銀行	2009
7	ミャンマー・カンボジア・ラオスの投資・会社法・会計税務・労務	久野康成公認会計士事務所、 (株)東京コンサルティングファーム、KS International	2012
8	カンボジア国・ラオス国・ベトナム国 CLV 開発の三角地帯セクター調査	JICA, アイ・シー・ネット(株)、 日本工営(株)	2010
9	ラオスにおける戦略的加工食品の創出と本邦食品関連ビジネスの進出促進のための情報収集・確認調査	アイ・シー・ネット(株), JICA	2011
10	REDD+関連協力の現状・方針と国内関係機関との連携	JICA	2011
11	首都ビエンチャン都市開発マスタープラン策定プロジェクト	JICA	2010
12	ラオス国の森林保全	国際航業(株)山崎秀人、海外環境協力センターOECC 会報	2012
13	ベトナム・ラオスにおける合法木材信頼性向上調査	認定 NPO 法人国際環境 NGO FoE Japan	2011
14	東南アジアの住宅事情と参入戦略の考え方	(株)野村総合研究所	2008
15	ラオスの行政	総務省大臣官房企画課	2006
16	The Seventh Five-year National Socio-Economic Development Plan (2011-2015)	Ministry of Planning and Investment	2010
17	Report on Assessment of Forest Cover and Land use during 1992-2002	Ministry of Agriculture and Forestry, Lao P. D. R.	2003